



SEA-DOO®



# 2010

オペレーターズガイド  
セーフティビークルおよびメ  
ンテナンス情報を含みます

RXP™ X™ / GTI™ /  
GTI™ SE / WAKE™

 警告

このガイドをよく読んでください。安全に関する重要な情報が載せられています。  
運転者の推奨最低年齢：16歳。  
船体からこの「オペレーターガイド」を持ち出さないでください。

2 1 9 7 0 1 7 9 7

**警告**

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD(SAFETY DVD)』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！

**警告**

このウォータークラフトは、過去に乗ったことがある他のボートの性能を超えています。新しいウォータークラフトに慣れるまで、十分に時間をかけてください。



米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine<sup>+</sup> は、Korkay System Ltd の商標です。GTX<sup>+</sup> は、Castrol Ltd の商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社に帰属します：

XPST<sup>™</sup>

O.P.A.S.<sup>™</sup>

Sea-Doo<sup>®</sup>

T.O.P.S.<sup>™</sup>

Rotax<sup>®</sup>

Sea-Doo LK<sup>™</sup>

D.E.S.S.<sup>™</sup>

RXPT<sup>™</sup>

4-TEC<sup>™</sup>

GTI<sup>™</sup>

VTS<sup>™</sup>

RXT<sup>™</sup>

WAKE<sup>™</sup>

## 前書き

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を保証いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実施するのためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しておられます。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために**納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECKLIST)**にご署名を頂いております。

### 乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報。

ウォータークラフトに記載されている全てのラベルもよく読んで、理解し、**安全性DVD**を注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、**重傷事故**や**死亡事故**を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によっては、プレジャーボートの操縦には**オペレーター能力カード**が必須です。

## 安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

### 警告

指示に従わなかった場合、**重傷事故**や**死亡事故**を招く**潜在的な恐れ**があることを示します。

 **注意** 指示に従わなかった場合、**中度**または**軽度の負傷**を招く**恐れ**があることを示します。

**必ずお読みください** 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの**構成部品**や**その他に重大な損傷**を招く**恐れ**があることを示します。

### この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、メンテナンス、トラブルシューティングやその他の場合に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されており、内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト [www.operatorsguide.brp.com](http://www.operatorsguide.brp.com) にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造

された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

この『オペレーターズガイド』および安全性DVDは、ウォータークラフトを売却する場合も、防水性の袋に入れて常に搭載しておいてください。

# 目次

前書き	1
乗船前に確認すべきこと	1
安全メッセージ	1
この『オペレーターズガイド』について	1
安全に関する情報	
一般的な注意	8
ー酸化炭素中毒の回避	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避	8
高温部分による火傷の回避	8
アクセサリーと改変	8
特別な安全メッセージ	10
運転に関して覚えておくこと	10
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)	14
低体温	16
安全な航路	16
安全器材	17
必要な安全器材	17
追加で推奨される装置	19
航行規則	21
運航規則	21
燃料	23
推奨燃料	23
給油の手順	23
トレーラーによる運搬情報	25
重要な製品に貼付されたラベル	27
乗船前の点検	32
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	32
船体(ハル)	33
ジェットポンプウォーターインテーク	33
ドレンプラグ	33
バッテリー	33
燃料タンク	34
エンジンコンパートメント	34
エンジンオイル	34
エンジン冷却液	34
ステアリングシステムとサイドベーン(O.P.A.S.)	34
スロットルシステム	35
シフターシステム	35
可変トリムシステム(VTS)	35
ストレージコンパートメントカバーとシート	35
ウエイクボードラック	35
スキー/ウエイクボードポスト	35
D.E.S.S.ポストおよびエンジンスタート/ストップボタン	36

## ウォータークラフトについての情報

操縦装置、各コンポーネントと計器類.....	<b>38</b>
1) D.E.S.S.ポスト(緊急エンジンストップスイッチ).....	40
2) ハンドルバー.....	41
3) スロットルレバー.....	41
4) エンジンのスタート / ストップボタン (START/STOP).....	42
5) 可変トリムシステム(VTS).....	43
6) シフトレバー.....	44
7) インフォメーションセンター(ゲージ).....	45
8) グローブボックス.....	47
9) フロントストレージコンパートメント.....	47
10) シートラッチ.....	49
11) 同乗者のつかみ所.....	50
12) バウ(船首) アイレットとスターン(船尾) アイレット.....	50
13) 係船クリート.....	51
14) ボーディングステップ.....	51
15) ビルジドレンプラグ.....	52
16) スキー / ウエイクボードポスト.....	52
17) ウエイクボードラック.....	53
操作の説明.....	<b>57</b>
慣らし運転期間中の運転.....	57
ウォータークラフトへの乗船.....	57
エンジンの始動方法.....	60
エンジンの停止方法.....	61
ウォータークラフトの操船方法.....	61
ニュートラルおよびリバースの使用方法.....	62
可変トリムシステム(VTS)の使用方法.....	64
一般的な推奨.....	65
特殊な手順.....	<b>67</b>
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃.....	67
ウォータークラフトが転覆したとき.....	68
ウォータークラフトが水没したとき.....	68
エンジン内に水を吸い込んだとき.....	69
水上でのウォータークラフトの曳航.....	69

## メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール.....	<b>72</b>
<b>10時間点検</b> .....	<b>77</b>
メンテナンスの手順.....	<b>78</b>
エンジンオイル.....	78
エンジン冷却液.....	80
スパークプラグ.....	81
イグニッションコイル.....	82
エキゾーストシステム.....	83

メンテナンスの手順(続き)	
スロットルボディ	85
スロットルケーブル	85
ライドプレートとウォーターインテークプレート	86
スキー/ウエイクボードポスト(Wake)	86
ヒューズ	87
ウォータークラフトのお手入れ	<b>89</b>
使用後のお手入れ	89
ウォータークラフトの清掃	89
保管、シーズン前の準備	<b>90</b>
保管	90
シーズン前の準備	93

## 技術情報

識別	<b>96</b>
船体識別番号	96
エンジン識別番号	96
EPA適合ラベル	96
エンジンの排出ガスに関する情報	<b>98</b>
製造者の義務	98
ディーラーの義務	98
オーナーの義務	98
EPA排出ガス規制	98
仕様	<b>99</b>

## トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン	<b>106</b>
モニタリングシステム	<b>110</b>
パイロットランプとメッセージ表示の情報	110
ブザーのコード情報	112

## 保証

<b>BRP 限定保証</b> - 米国およびカナダ: <b>2010 SEA-DOO®</b> パーソナル ウォータークラフト	<b>116</b>
<b>4-TEC®</b> エンジン搭載の <b>2010</b> 年モデル <b>SEA-DOO®</b> パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定	<b>120</b>
<b>BRP 国際限定保証: 2010 SEA-DOO®</b> パーソナル ウォータークラフト ...	<b>124</b>
欧州経済地域向け <b>BRP 限定保証: 2010 SEA-DOO®</b> パーソナル ウォータークラフト	<b>128</b>

顧客情報

プライバシー情報 .....	134
住所と所有権の変更 .....	135

# 安全に関する情報



ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

# 特別な安全メッセージ

## 運転に関して覚えておくこと

- このウォータークラフトは、これまでのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。乗せる場合、『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようしてください。それは、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んだ場合、他の遊泳者や水上練習をしない、各操作装置の確認を必ず行ってください。スイングリング以上は、事前に十分な慣れを確保してください。すべてのPWCの操作は、モデルごと異なる場合があります。少なくとも、スロットルレバーをアイドルポジションに常に戻す方向を覚えておく必要があります。ウォータークラフトは、スロットルレバーの両方が必要です。大半のウォータークラフトと同様に、このウォータークラフトにはブレーキはありません。停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。感覚を身に付けて、他の交通のないうちで停止や接岸の練習をしてください。障害物を回避し、よそをうとうとしないでください。スロットルレバーを必要に応じて調整してください。ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂着物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。
- 全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化するし、より高い技量が求められます。
- 一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットがある場合があります。パラセイルや他の船舶を牽引するため、これらに固定ポイントやウォータークラフトの他の部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。
- 内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。例えばフィギュアエイトのような操船は、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の特殊手順と保証のセクションを参照してください。
- エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると負傷または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。留中やラフティング中などです。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。
- さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

- 水深の浅い場所では十分に注意を払いて、座礁や急激な停止を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や巻き上げられる後方へ飛ばされ、人や物に当たります。
- セーフティランヤードは常にオペレーターのPFDにつないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合には、エンジンが自動的に停止することになります。ライディング中は、子供や他の人がエンジンを動かさず、エンジンが停止しないように、ポストからD.E.S.S.™キーを外してください。セーフティランヤードを推奨通りにつなげていても、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。
- 自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

**警告**

制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトの性能を十分に理解し、無理をしないようにしてください。

- 常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。
- 低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

- ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたしません。速度が大きくなるほど高い技量が必要められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。
- 旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常には避ける走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。
- また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。
- 一部のモデルのPWCにはインジェントサスペンションが装着されています。システムは垂直方向の力を一部を吸収し、身体への影響を低下させますが、完全な除震効果はできません。あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。
- 波や航跡でジャンプしないでください。

**警告**

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

航行前に

- 安全上の理由と適切な整備のため、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。
- 定員プレートや仕様に記載されている、ウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の使用を怠る弁解にはなりません。

- PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。
- 最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。
- 消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員に安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。
- 天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。
- 乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。
- 予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

- PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、安全性DVDを見てください。
- 適用される法律を遵守してください。

**警告**

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

- 太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があります。決して飲酒操船はしないでください。

**警告**

アルコールや薬物の影響がある場合は、決して乗船しないでください。反応時間が低下し、判断を鈍らせます。

- 16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。
- ウォータークラフトを運行するときは、常にセーフティランヤードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。
- オペレーターおよび同乗者が泳げば、水からPWCに戻り、水の中を泳ぐ方法を知らなければなりません。水が深ければ、ウォータークラフトに乗り入れたり、水が浅ければ、ウォータークラフトを使用したり、水が浅い場所、事前に胸の高さ程度の水深の場所、水中からウォータークラフトに戻る練習をし、十分な予防措置を講じてください。同乗者が泳ぎ方を知らない場合は、同乗者が常にPFDを着用していることを確認し、十分な予防措置をとってください。
- 誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、リバーズゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。
- 付近の水の中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

**警告**

付近の水中に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

- ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりと状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップやシートストラップ、あるいは前の人のお尻にしっかりと着席にさせてください。各々は各自の両足を足踏の下平らな空間にしっかりと置くはです。
- 特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時が走行中かに関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスポイントを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。
- インテークグレートに近づかないでください。

**警告**

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

- 落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。
- 再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、D.E.S.S.キーを取り外してあることを確認してください。

**警告**

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海藻や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないよう、必ずポストからD.E.S.S.キーを外してください。

- PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

**未成年者による操縦**

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、地域によって異なります。使用を考えた地域におけるPWCの合法的な操縦に関する情報は、必ず地域で運送に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

**薬物やアルコール**

アルコールや薬物の影響がある場合は、決してPWCを操作しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操縦には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険だけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

**警告**

アルコールとボートは別にお楽し  
みください！影響を受けて操縦す  
ることは、同乗者、他を船の乗員  
およびあなた自身は命を危険に  
さらします。連邦影響を受けて  
薬物の影響を受けること  
タークラフトを操縦することを禁  
止しています。

**ウォータースポーツ(ウォー  
タークラフトによる曳航)**

**警告**

怪我を避けてください！PWCは他  
の船舶、パラセイル、カイト、グラ  
イダーまたは離陸するような物体を  
牽引するように設計されていません  
で、そのような用途で使用すべきで  
はありません。ウォータークラフト  
は、適切なウォータースポーツ用  
のみ使用してください。

水上スキー、ウエイクボード、または  
膨らませて使う装置を牽引して乗る  
ことなどが、ポピュラーなウォーター  
スポーツの一例です。どんなウォー  
タースポーツに参加する場合でも、  
参加者やウォータークラフトのオペ  
レーターはより安全を認識する必要  
があります。今までにPWCの後に誰  
かを牽引した経験が無い場合は、観  
察者として数時間を過ごすのが良い  
アイデアであり、経験豊かなオペレ  
ーターから学びましょう。また、牽引  
される人のスキルや経験を意識する  
ことも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、  
以下のガイドラインを守らなければ  
なりません：

- 同乗者に乗せたり、チューブ、水  
上スキー、ウエイクボードを曳航  
したりするとウォータークラフト  
のハンドリングが変化し、より高  
い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーや  
ウエイクボードの利用者の安全と  
快適性を常に考慮してください。

- チューブ、水上スキー、ウエイク  
ボードなどを曳航する場合、止む  
得ない場合を除き、急な旋回はし  
ないでください。このPWCには高  
い操縦性がありますが、牽引され  
ている人が障害物や牽引している  
PWCを避けられないことがあるこ  
とを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォーター  
スポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣 ( PFD )  
を着用してください。適切にデザ  
インされたPFDを着用していれば、  
気絶したり意識を失っても水上に  
浮かんでいられます。タイプ-IVの  
水上スキー用胴衣は認定済みで実  
用的なPFDです。
- 水域を共有する他の人達に十分配  
慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合  
は、オペレーターと観察者は引き  
綱の位置を監視しなければなり  
ません。緩んだ引き綱は、PWC上  
や水中で人や物体に絡むことがあ  
り、急転したり、旋回する際に深  
刻な負傷を引き起こすことがあり  
ます。
- どんなウォータースポーツであれ、  
人が高濃度の排気ガスを吸入して  
しまつような短い引き綱で人を  
牽引しないでください。一酸化炭素  
を含む排気ガスを高濃度で吸入  
すると、CO中毒、傷害や死亡に  
至ることがあります。

- 曳航口は十分な長さとし、適切な方法で接続し、使用し、適切な方法を確かめ、確認してください。特別製のウオータークラフトを取り付けることができない場合も、PWCには曳航用ポルを取付けないでください。怪我を避けるために、怪我を恐るべきではありません。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は、単独で水中にいと弱く、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウオータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、スイマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウオータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



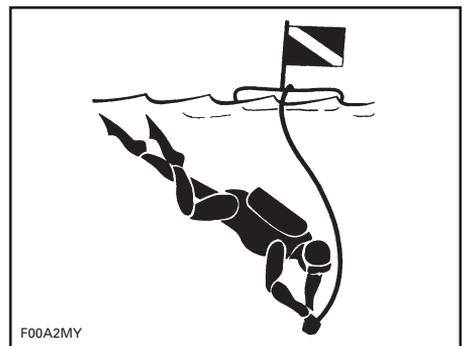
遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の州で違法です。

- 水上スキーヤー、チューブやウエイボードに乗っている人のすぐ後でウオータークラフトを運転しないでください。40km/hの速度の場合、ウオータークラフトの前方60mの場所で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
- 近くの水中に人がいるときは、エンジンを止めて、イグニッションキーを取り外してください。
- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45mは離れてください。

**警告**

怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートは非常に危険な部分です。長い髪、ゆるい衣服、救命胴衣のストラップなどが絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウオータースポーツに関する詳細情報については、ウオータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

## 低体温

低体温、水への体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDFより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDFの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのボート、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができると浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じます！
- 二人以上の方が水中にいる場合、救助を待っている間、集まっていることは推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDFを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

## 安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、必ず国、領土、水域、船舶の航行に適用される法令を事前に確認してください。また、航行に使用する地図や航路図は、最新のものを必ずご確認ください。また、航行に使用する地図や航路図は、最新のものを必ずご確認ください。

# 安全器材

## 必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャツやブループレートのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

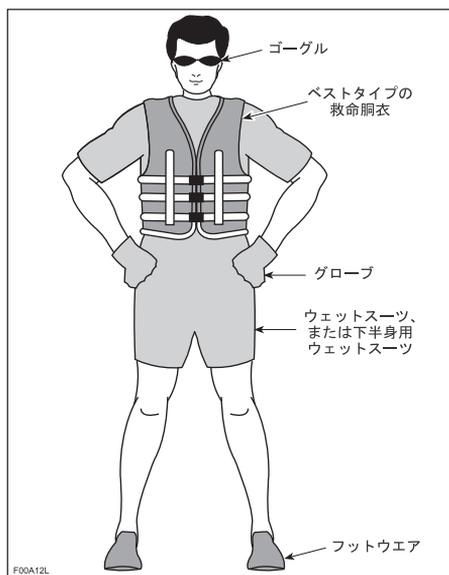
ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備を、ボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のためにも必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護できる衣服を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合わせてある服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与えてくれる可能性があります。通常の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



## 救命胴衣(PFD)

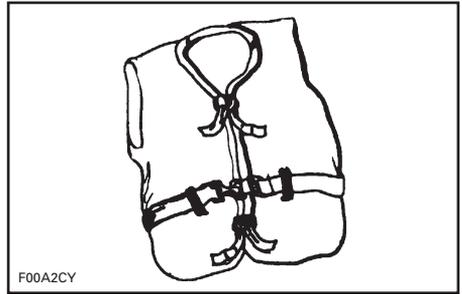
多くの国の規則は、レクリエーション乗員用のウォータークラフトの認定済み救命胴衣(PFD)を持っていることを要求し、ウォータークラフトが運行している間は13才以下の子供たちは全員が常にPFDを着用していることが要求されています。すべてのPFDが使用可能な状態であり、アクセスしやすく、必要な承認番号が読みやすく、適切なサイズ(PFDに記載されている体重と胸囲の範囲内)であることが確認されるまでは、ウォータークラフトを使用してはなりません。

PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないと使えません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることはオーナーの責任です。

## PFDのタイプ

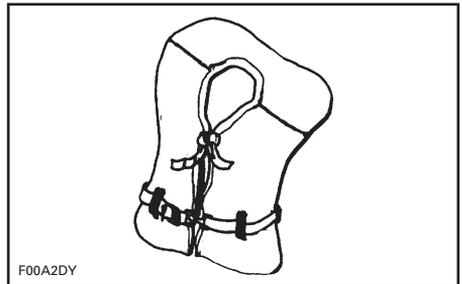
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直までたは少し後方に、仰向けて位置させ、回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



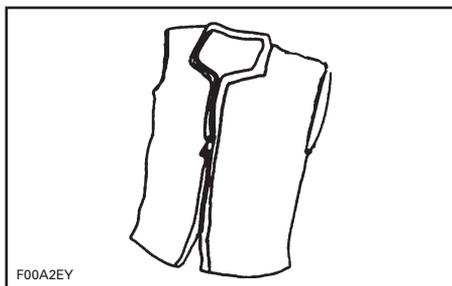
タイプI—着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



タイプII—着用型

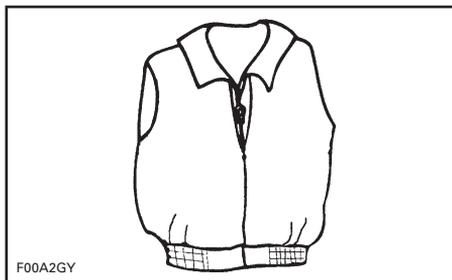
PFDタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォータークラフトを楽しまっているような区域に適しています。



F00A2EY

タイプ III—着用型

PFDタイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。



F00A2GY

タイプ V—着用型

## ヘルメット

### 重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であるため、この特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

### 利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我の

リスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

### リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉え加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことにより、衝突の危険が増す恐れもあります。

### リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

### 結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大しかねません。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

### 追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 小さな工具キット
- 地域の地図

- 櫂（かい）
- 曳航用ロープ
- 救急箱
- 発炎筒
- 錨
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

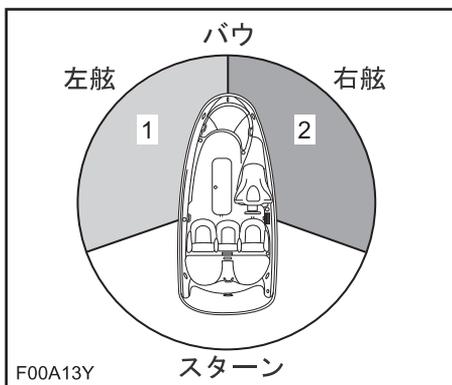
# 航行規則

## 運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のため、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常回避は右側に行い、他の船舶、遊泳者、障害物との間に安全な距離を保ちながらこれらを回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるウォータークラフトの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ポートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。

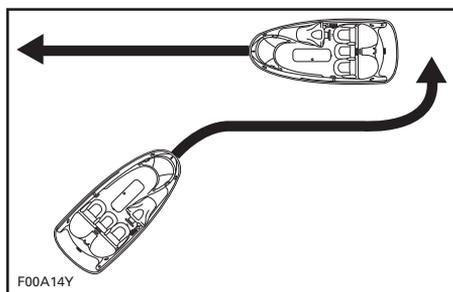


代表的な例

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

## 交差

前方の船舶に進路を譲って右側に回避。他の船舶の前方を横切ってはけません。



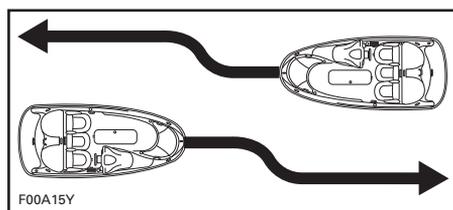
代表的な例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、停止して、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、相手に進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、注意しながら通り過ぎます。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

## 対向の場合

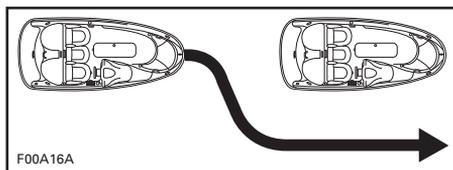
互いに右へ回避。



代表的な例

## 追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保つ。



代表的な例

## 航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側（右舷）を通過すべきか左側（左舷）を通過すべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や制限水域に入りつつあるかどうかを示します。また、危険や特別な航行情報や水上に設置されています。標識は、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

## 衝突回避

- スロットルを放して操船しないでください。

 **警告**

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

- 他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。
- レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他の船舶、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。
- 波や航跡でジャンプしないでください。

 **警告**

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自身自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。

- このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができませんが、緊急の場合を除き高速での急旋回は行わないでください。このような操作は、第三者から見ただけの場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。
- 衝突を避けるには、速度を維持するが、場合によっては増速する必要があります。

# 燃料

## 推奨燃料

次のオクタン価の無鉛ガソリンを使用してください。

最低オクタン価	
北米内	(87 (RON + MON))/2 (1)
北米以外	92 RON (1)

(1) スーパーチャージャー付きモデルでは、最適のエンジン性能を得るためにスーパー無鉛燃料を使ってください。

**必ずお読みください** これ以外の燃料や燃料混合液類を試さないでください。10%を超えるエタノールを含んだ燃料を使用しないでください。推奨の燃料以外を使用すると、ウォータークラフトの性能低下、燃料システムの重要な部品およびエンジンコンポーネントの損傷につながる可能性があります。

## 給油の手順

### 警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるときにはゆっくりと回してください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入りすぎないようにし、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れた状態でウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

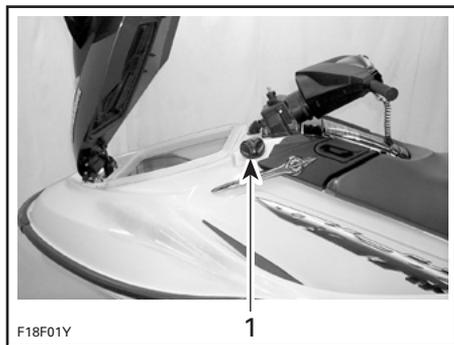
エンジンを止めます。

必ず全員がウォータークラフトから降りてください。

ウォータークラフトを給油用棧橋にしっかりと係留します。

手近なところに消火器を用意してください。

燃料タンクキャップにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントカバーを開いてください。



代表的な例

1. 燃料タンクキャップ

燃料タンクキャップを左回りに外します。

ガソリンポンプの噴出口をフィルターネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

### 警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

**⚠ 警告**

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。

キャップを取り付けて最後までしっかりと締めてください。

**⚠ 警告**

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。

**⚠ 警告**

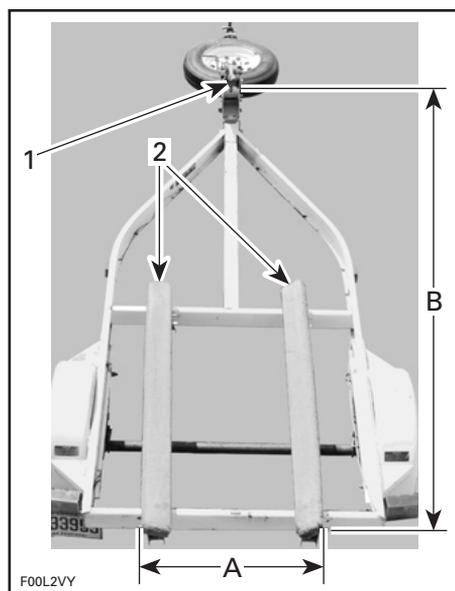
ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

**⚠ 警告**

燃料キャップを取り替える必要がある場合は、必ずBRPベント燃料キャップだけを使用してください。さもなければ、ウォータークラフトの燃料系の完全性が損なわれます。市場に同等の燃料キャップはありません。

# トレーラーによる運搬情報

**必ずお読みください** O.P.A.S. サイドベーンの損傷を防ぐため、トレーラーのレールの間隔は、レール自体の幅も含めて71 cmを超えないようにしてください。また、ウォータークラフトのバウ（船首）の固定ポイントから両方のレールの後端までの距離が2.59 mを超えないようにしてください。下の図を参照してください。



O.P.A.S. 用トレーラー

1. ウォータークラフト前部（バウ）固定ポイント

2. レール

A. 71 cm

B. 2.59 m

燃料タンクキャップがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

## 警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域のトレーラーの牽引についての法律と規則、特に次のような点に関する規則を確認してください：

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- バックミラー。

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタンク重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ / スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- すべてのストレージコンパートメントカバーとシートのラッチが正しくかかっていることを確認します。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

**必ずお読みください** シートまたはクラブハンドルの上にロープやタイダウンベルトをかけないでください。これらの部分が損傷するおそれがあります。ロープやタイダウンベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、プロテクターとしてウエスなどでロープまたはベルトを包んでください。

## 警告

トレーラーによる運搬の際には、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Doo カバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

 **警告**

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

**WAKE モデル**

 **警告**

ウエイクボードをラックに取り付けたままにしないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。

 **警告**

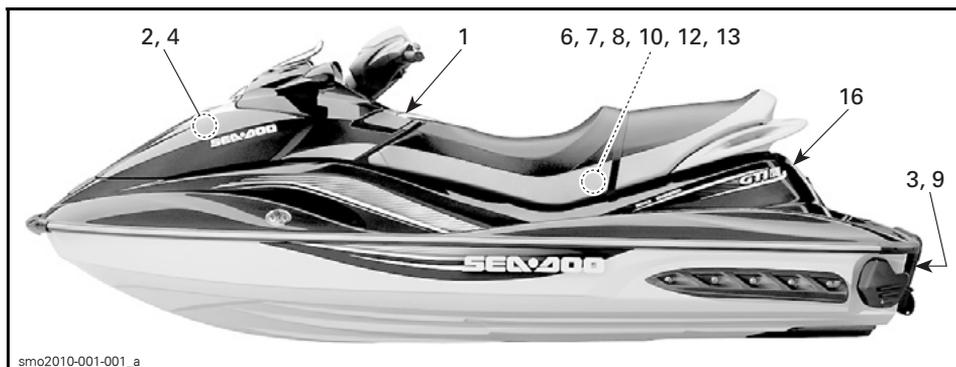
また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

注: ウォータークラフト2槽をトレーラーで運搬する時、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないこともあります。

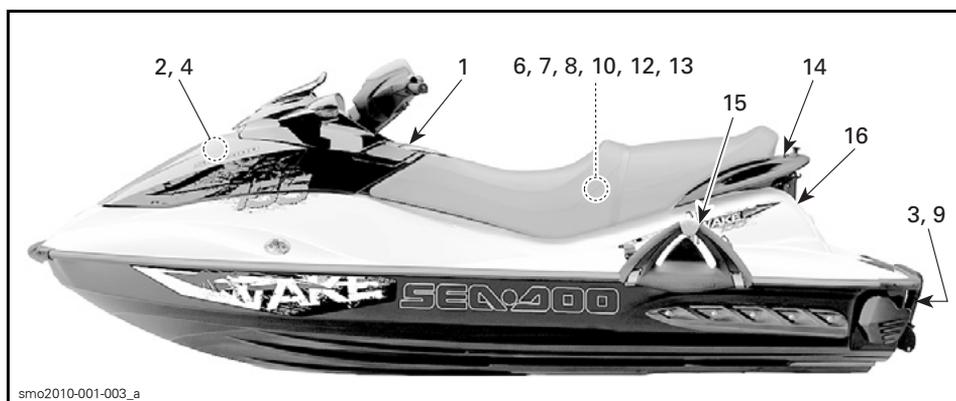
## 重要な製品に貼付されたラベル

あなたのウォータークラフトには次のようなラベルが貼付されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

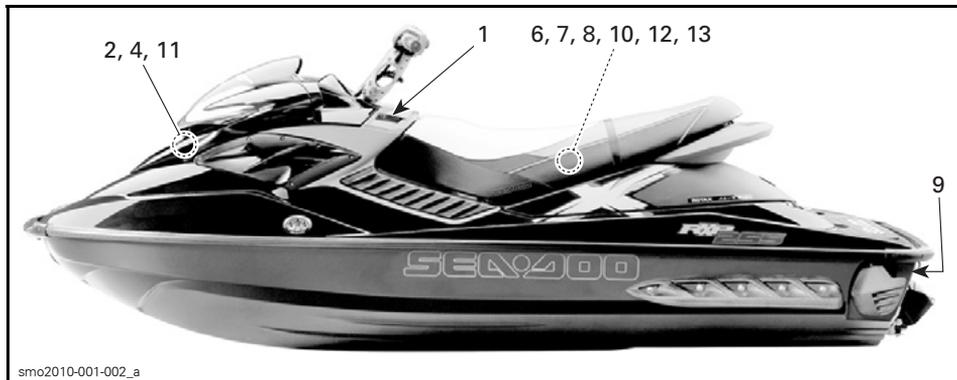
ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。



GTI™ および GTI™ SEモデル



代表的な例 — WAKE™モデル



代表的な例 — RXP-X 255モデル

### 警告

重傷事故や死亡事故の危険を減らすために:

救命胴衣(PFD)を着用してください。すべてのオペレーターは、当局認定のウォータークラフト乗組に適した救命胴衣を着用してください。

保護ウェアの着用 落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。

通常の衣着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体腔へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

すべての乗組員は、ウェットスーツボトム、あるいはこれと同等の保護効果の期待できるものを着用してください(オペレータガイド)、靴、グローブ、ゴグル/メガネの着用をお勧めします。

間違った方法を厳守してください。ウォータークラフトのご利用は16歳以上に限ることをお勧めします。県/州のオペレーター年齢とトレーニング条件を守ってください。

ご利用に応じては安全講習への参加をお勧めします。県/地域によっては参加が義務付けられている場合があります。

エンジンやトランスフォーム(セーフティアラート)は常にオペレータのPFDについておくことも、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレータが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。また、ライディング後は、子供や他の人がエンジンを起動させてしまうことのないよう、PWCからエンジンを外してください。

自身の限界内でライディングを心がけてください。制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトは高性能なボートであり、玩具ではありません。急旋回、波や航跡の通過によってライダーの体にかかる力は、背中/脊椎損傷(麻痺)、足や他の部位の骨折、あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。波や航跡でジャンプしないでください。

PWCの後部に濡かいる時はスロットルをあげないでください。 — エンジンを止めるか、アイドリング状態のままにしてください。ジェットスラストノズルから吹き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、衣服のはし、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。

薬を服用したりアルコールを飲んだりした時は運転しないでください。



オペレータガイドを読んで、遵守してください。

### 警告

クラフト(PWC)での衝突事故は、他のどのようなタイプの衝突事故よりも死亡、重傷を引き起こす可能性が高いことを自覚してください。

衝突を避けるために:

他の遊泳者、船舶、障害物、ウォータークラフト等を常に確認してください。自分自身の視界が制限されたり、他人から見えにくくなったような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

運転者は安全なスピードを維持し、他の遊泳者、船舶、障害物、ウォータークラフト等から十分に距離をおいて運転してください。

- 他のPWC、船舶の後を追跡するような行為をしないでください。
- 他の遊泳者、サーファー、船舶等に接近し、水のスプレーを吹きかけるような行為をしないでください。
- 急旋回を他の船舶等がこの船の挙動を読み取ることが困難となるこのような行動を避けてください。
- 水深の浅いところや座礁の危険のある場所には乗り入れないでください。

衝突を避けるために早めの行動を心がけてください。このPWC及び他の船舶にはブレーキがありません。

衝突を避けるために旋回するときは、スロットルを緩まないでください。旋回するにはスロットル操作が必要です。PWCを運転する前に、スロットルとステアリングシステムに異常がないかを必ず点検してください。

PWCに関係する各地方自治体の法令、条例を遵守してください。詳しくはオペレータガイドを参照してください。

最大搭乗人数 オペレータ 1および同乗者 1(181 kg /398 l b s.).

219 902 552

219902552

ラベル 7 : 代表的な例 — RXP-Xモデル



重要な製品に貼付されたラベル

**注意**

○騒音規制に伴い、このエンジンはエアインテークサイレンサーに消音機能が施されており、  
 ○エアインテークサイレンサーを取り外したり、適切に取り付けずに運転するとエンジンに重大な損傷を引き起こす原因となります。

219903177A

219903177

ラベル 8

**注意**

**スロットルボディ潤滑**

『オペレーターズガイド』のメンテナンス セクションを参照してください。

219903126

ラベル 13

**警告**

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、プレートには触れないようにしてください。



警告

smo2009-002-108\_aen

ラベル 9 : 代表的な例

**警告**

- スキーボストを使用していないときは完全に格納してください。
- スキーボストを収納する際、リアガードが破損しないようにしてください。
- 使用前に、スキーボストがしっかりとロックされていることを確認してください。
- ロックされていることを確認して、スキーヤーまたはウェイボーダーを引いてい
- ら手を離さないでください。

219903137A

219903137

ラベル 14 : WAKEモデル



ラベル 10

常に:

- ラックを正しく固定してください
- フィンを外向けにしてボードを付けてください。
- ボードを正しく固定してください

219902347

**警告**

F18L3KY

ラベル 15 : WAKEモデル

**注意**

推奨: 無鉛プレミアムガソリンオクタン価91以上  
 最低: 無鉛レギュラーガソリンオクタン価87以上

219903127A

219903127

ラベル 11 : RXP-Xモデル

**注意**

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

219903132A

219903132

ラベル 12

北米以外のウォータークラフト



ラベル 16 : GTI、GTI SE および WAKEモデル



ラベル 16 : RXP Xモデル

## 乗船前の点検

### 警告

毎回の乗船前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗船前点検を実施します。乗船前点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じてSea-Doо認定ディーラーまでお問い合わせください。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

### ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

#### 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ずD.E.S.S.キーをポストから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体 (ハル)	点検。	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検 / 清掃。	
ビルジ	排水。プラグが締まっていることを確認。	
バッテリー	ケーブルと固定機構の締め付けの点検。	
燃料タンク	給油。	
エンジンコンパートメント	燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。燃料排気構成要素の完全性を確かめてください。	
エンジンオイルレベル	点検 / 補充。	
エンジン冷却液レベル	点検 / 補充。	

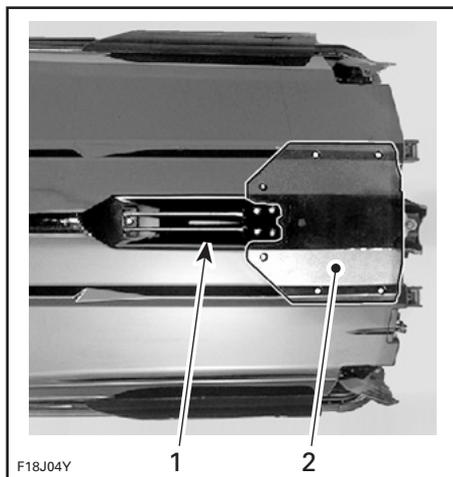
項目	作業内容	✓
ステアリングシステムとサイドペーン (O.P.A.S.™)	作動を点検。	
スロットルシステム	作動を点検。	
シフターシステム	作動を点検。	
可変トリムシステム (VTS)	作動を点検。	
ストレージコンパートメントカバーとシート	閉じられてラッチがかかっていることを確認。	
内蔵タイプ脱着式ストレージビン	ウォータークラフトへの取り付けを確認して、正しく閉じてラッチをかける。	
ウエイクボードラック	-ラックが正しく固定されているか確認。 -バンジーコードに損傷などが無いことを確認してください。 -ウエイクボードが正しく固定されているか確認。	
スキー / ウエイクボードポスト	作動の点検と確認。	
D.E.S.S.ポストとエンジンのスタート / ストップボタン	作動を点検。	

## 船体（ハル）

船体にひび割れや損傷がないか点検してください。

## ジェットポンプウォーターインターイク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

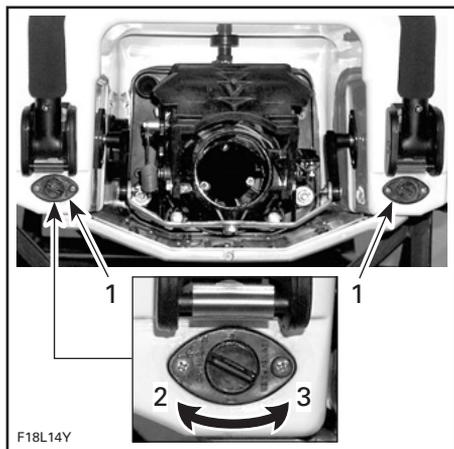


代表的な例—これらの部分を点検

1. ウォーターインターイク
2. ライドプレート

## ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



- 代表的な例
1. ドレンプラグ
  2. 締まる
  3. 緩む

### 警告

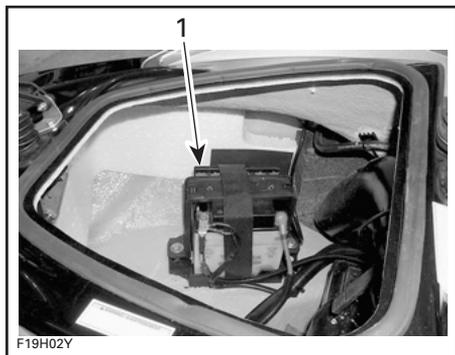
ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

## バッテリー

### 警告

バッテリーケーブルのポストへの締め付けと、バッテリーの締め付け具の状態を確認してください。ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

バッテリーはフロントストレージコンパートメント内のストレージビンの下にあります。



代表的な例  
1. バッテリー

## 燃料タンク

ウォータークラフトを水平にして、指定されたレベルまでタンクに燃料を補給してください。

燃料タンクのリテーニングストラップ / 締め付け具を点検してください。

### 警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

## エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

### 警告

漏れがあったりガソリンの臭いが感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

## エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。またエンジンコンパートメントやエンジンからのオイル漏れがないか確認してください。

## エンジン冷却液

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

### 警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

## ステアリングシステムとサイドベーン (O.P.A.S.)

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずですが、また、サイドベーンの後端は、およそ20°の角度でウォータークラフトの外側を向いているはずですが、ジェットポンプノズルとサイドベーンが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください。

### 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、サイドベーン、リンケージ等）には人を近づけないでください。

## スロットルシステム

スロットルレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。手を放したときは、すぐにスロットルレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

### 警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

## シフターシステム

リバースゲートがスムーズに作動するか点検してください。

シフトレバーが前進の位置にあるとき、ゲートは上を向いており、下げようとしてもかなりの抵抗があるはずです。

シフトレバーがニュートラルの位置にあるとき、ゲートは中間の位置にあるはずです。

シフトレバーが後退の位置にあるとき、ゲートは下を向いているはずですよ。

### 警告

リバースゲートの作動の確認は、エンジンを始動する前に行ってください。シフトレバーの位置を変えるときは、必ずゲートの近くに誰もいないことを確認してください。

## 可変トリムシステム(VTS)

### RXP-Xモデル

D.E.S.S.キーを取り付け、VTSのアップとダウンを交互に押してノズルの動きを点検します。VTSポジションインジケータの作動は、インフォメーションセンターでも確認できません。

## ストレージコンパートメントカバーとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージビンに適切に保管されていることを確認します。

内蔵タイプのストレージビンカバー、フロントカバー、グローブボックス、アクセスパネルやシートが閉じられて、ラッチがかかっていることを確認します。

### 警告

シート、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

## ウエイクボードラック

### WAKEモデル

### 警告

ウォータークラフトを使用する前に、ウエイクボードラックがウォータークラフトのボディに正しく固定されていること、およびウエイクボードがラックの正しい位置に確実に固定されていることを確認してください。ウエイクボードのリテーニングストラップが傷んでいないことを確認してください。

## スキー / ウエイクボードポスト

### WAKEモデル

使用前に、スキー / ウエイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。

使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。

 **警告**

スキーヤー / ウエイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻って行くことがありますので、注意してください。スキーヤー、ウエイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

**必ずお読みください** スキー / ウエイクボードポストは、最大グロス重量が114kgのスキーヤーやウエイクボーダーを牽引できるように設計されています。

**D.E.S.S.** ポストおよびエンジンスタート / ストップボタン

シフトレバーをニュートラルの位置にします。エンジンを始動し、エンジンスタート / ストップスイッチの使用およびD.E.S.S.キーの取り外しによってエンジンを停止します。

 **警告**

D.E.S.S.キーのはめ合いが緩かったり、ポストから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちにDESSキーを交換してください。

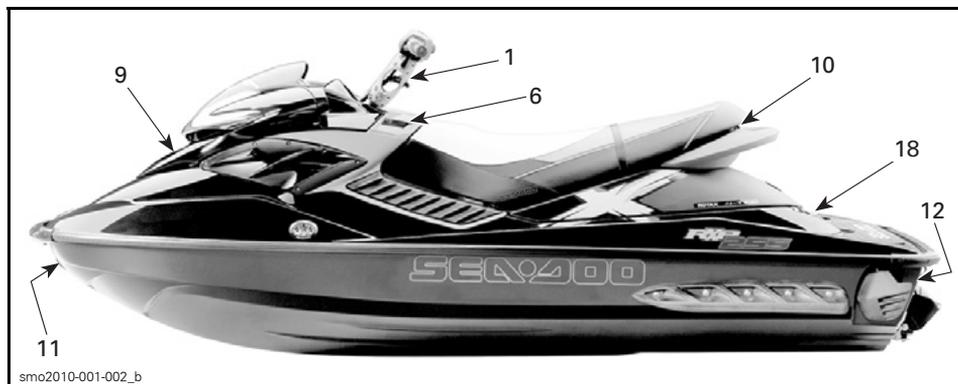
# ウォータークラフト についての情報

## 操縦装置、各コンポーネントと計器類

注: すべてのPWCのモデルには該当しないコンポーネントや、一部のモデルでオプション装備となるコンポーネントがあります。



代表的な例 — GTIモデル



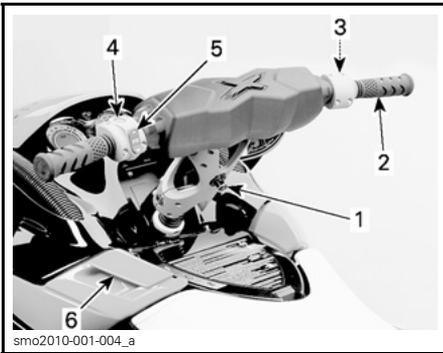
代表的な例 — RXP-Xモデル



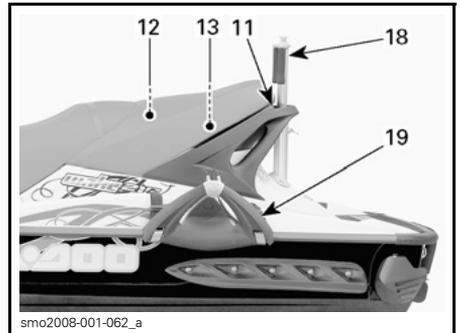
代表的な例 — WAKEモデル



代表的な例 — RXP-Xを除くすべてのモデル



代表的な例 — RXP-Xモデル



代表的な例 — WAKEモデル

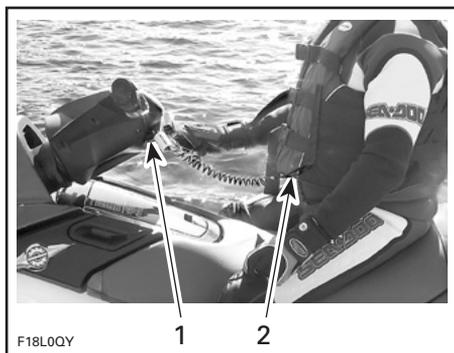
- |                                |                      |
|--------------------------------|----------------------|
| 1. D.E.S.S.ポスト(緊急エンジンストップスイッチ) | 10. シートラッチ           |
| 2. ハンドルバー                      | 11. バウ (船首) アイレット    |
| 3. スロットルレバー                    | 12. 船尾 (スターン) アイレット  |
| 4. エンジンのスタート / ストップボタン         | 13. 係船クリート           |
| 5. 可変トリムシステム(VTS™)             | 14. ボーディングステップ       |
| 6. シフトレバー                      | 15. ビルジドレンプラグ        |
| 7. インフォメーションセンターゲージ            | 16. スキー / ウェイクボードポスト |
| 8. グローブボックス                    | 17. ウェイクボードラック       |
| 9. フロントストレージコンパートメント           |                      |

## 1) D.E.S.S. ポスト (緊急エンジンストップスイッチ)

プログラムされたD.E.S.S. キーをD.E.S.S. ポスト(緊急エンジンストップスイッチ)にしっかり差し込むと、エンジンの始動が可能になります。

必ずセーフティランヤードでD.E.S.S. キーをオペレーター(救命胴衣(PFD)につなぎます。

短いビーブ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。



代表的な例

1. D.E.S.S. ポスト上のキー
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれたセーフティランヤード

エンジンの動作中に緊急事態が発生した場合は、D.E.S.S. ポストからキーを引き抜くとエンジンの動作が停止します。

### 警告

エンジンスタート / ストップボタンでもエンジンは止められますが、エンジンを停止して、降りるときはD.E.S.S. キーも外す習慣付けることを推奨いたします。

### 警告

エンジンが停止すると、ウォータークラフトの進路制御が失われます。ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したり、盗まれたりしないように、必ずD.E.S.S. キーを外してください。

D.E.S.S. キーをポストに取り付けてから5秒以内にエンジンが始動されない、非常に短い4回のビーブ音が異なる間隔でおよそ4時間鳴り続け、エンジンを始動するかD.E.S.S. キーを外すよう促します。4時間後、ビーブ音が止まります。また、エンジンを止めた後、5秒以上経ってもD.E.S.S. キーがポストに取り付けられたままになっている場合も、同じようにビーブ音が鳴ります。

エンジンを止めた後は、D.E.S.S. キーをポストに付けたままにせず、必ず外してください。

**重要:** エンジンが回っていない状態でD.E.S.S. キーを付けたまま放置すると、徐々にバッテリーが放電してしまいます。

### デジタル暗号化セキュリティシステム(D.E.S.S.)

D.E.S.S. キーには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

したがって、このD.E.S.S. キーは別のウォータークラフトには使用できず、逆に別のウォータークラフトのキーはあなたのウォータークラフトには使用できません。

しかし、D.E.S.S. は高い柔軟性も備えています。追加のD.E.S.S. キーを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用としてプログラムすることができます。

あなたのウォータークラフト用にプログラムされた、追加のD.E.S.S. キーを入手するには、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

## 速度制限機能

Sea-Doo認定ディーラーで、キーを正しくプログラムしてください。



F00L2SY

代表的な例 - ラーニングキー - 緑色 (LEARNING KEY)



smo2006-002-002

R キー - オレンジ (R KEY)

Sea-Doo Learning Key™ または R キー (R Key) (レンタル) はプログラム可能であり、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

タイプ	色	エンジン回転数制限
ノーマルキー (Normal Key)	黄色	なし
R キー (R Key)	オレンジ	+/- 6500
ラーニングキー (Learning Key)	緑色	+/- 5500

## 2) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

### 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルおよびサイドペーンの作動を点検してください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品 (ノズル、サイドペーン、リンケージ等) には人を近づけないでください。

### 調整

#### RXP-X モデル

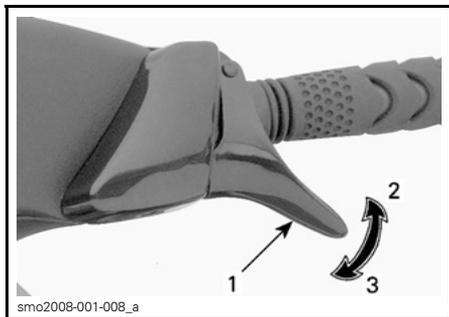
ライダーの好みに合わせて、ハンドルバーの高さを調整することができます。

この調整を行うには、Sea-Doo 認定ディーラーまでお問い合わせください。

## 3) スロットルレバー

### GTI、GTISE および WAKE モデル

スロットルレバーを押すと、ウォータークラフトは加速します。レバーが完全に戻されると、エンジンは自動的にアイドリング回転数まで下がり、ウォータークラフトは水の抵抗により徐々に減速して停止します。



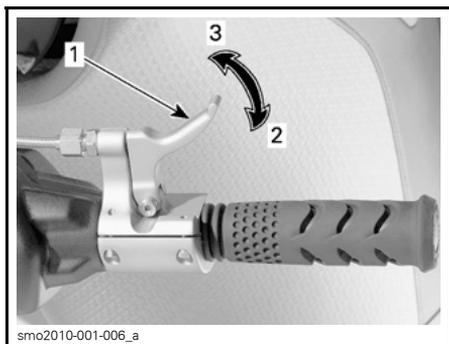
- smo2008-001-008\_a
1. スロットルレバー
  2. 加速時
  3. 減速時

## フィンガースロットル

### RXP-Xモデル

過酷な状況でスロットル操作が快適です。

引くと、ウォータークラフトは加速します。レバーが完全に戻されると、エンジンは自動的にアイドリング回転数まで下がり、ウォータークラフトは水の抵抗により徐々に減速して停止します。



- smo2010-001-006\_a
1. スロットルレバー
  2. 加速時
  3. 減速時

## 4) エンジンのスタート / ストップボタン (START/STOP)

エンジンを始動するには、スタート / ストップボタンを押してそのまま保持します。エンジンが始動したら、すぐに放します。

エンジンを止めるには、スタート / ストップボタンを押します。エンジンが止まったら、D.E.S.S.キーをポストから外してください。スロットルレバーはボタンを押す前に戻しておきます。

### 警告

スロットルを戻すとウォータークラフトの進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると制御を失います。



smo2008-001-010\_a

代表的な例 — RXP-Xを除くすべてのモデル

1. エンジンのスタート / ストップボタン (START/STOP)



smo2008-001-011\_a

RXP-Xモデル

1. エンジンのスタート / ストップボタン (START/STOP)

## 5) 可変トリムシステム(VTS)

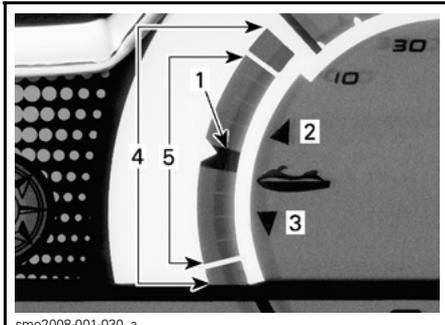
### RXP-Xモデル

ウォータークラフトのトリム調整ができ、加速を最大化し、高速安定します。

ボタンを押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。可変トリムシステム(VTS)の概略については使用上の諸注意のセクションを参照してください。



VTSボタン  
1. パウアアップ  
2. パウダウン



インフォメーションセンターゲージ — VTSポジションインジケータ

1. ポジションインジケータ
2. パウアアップ
3. パウダウン
4. 運転範囲 (RXPモデル)
5. 運転範囲 (他のモデル)

トリムポジションを記録する

各ボタンに対応する2つのトリムポジションを記録できます。

VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。高いトリム設定は上のボタン(パウアアップ)に割当てられ、低いトリム設定は下のボタン(パウダウン)に割当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

1. VTSボタンを両方とも同時に押します。



記録する

2. プリセット1(Preset 1)がインフォメーションセンターゲージに表示され、トリムポジション記録の準備ができたことを知らせます。



プリセット1(PRESET 1) — 記録の準備完了

3. VTSボタンにより、トリムを希望する位置に調整してください。
4. VTSボタンを両方もう一度同時に押して、トリムポジションを記録します。

5. 次に、プリセット 2 (Preset 2) がインフォメーションセンターゲージに表示され、別のトリムポジション記録の準備ができたことを知らせます。



プリセット 2 (PRESET 2) — 記録の準備完了

6. VTS ボタンにより、トリムを希望する位置に調整してください。
7. VTS ボタンを両方もう一度同時に押して、トリムポジションを記録します。

トリムプリセットポジションが記録され、使用準備ができました。

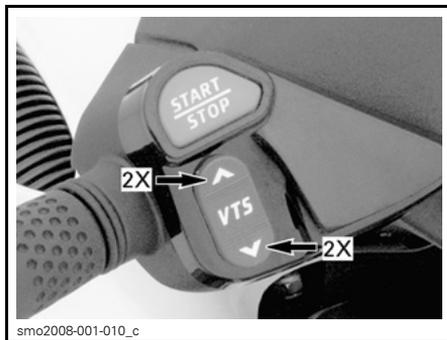
新しい設定を記録するには、手順を繰り返します。

プリセットトリムポジションを使用する

記録された高いトリムポジションにトリムを設定するには、VTS の上のボタン (パウアップ) をダブルクリックします。

記録された低いトリムポジションにトリムを設定するには、VTS の下のボタン (パウダウン) をダブルクリックします。

トリム設定が 1 つ (1 ポジション) の場合、上下いずれかの VTS ボタンをダブルクリックします。



プリセットポジションを使用するために、ダブルクリック

## 6) シフトレバー

プッシュプル式のレバーには3つのポジションがあります：

- 前進
- ニュートラル
- リバース。

### 警告

シフトレバーは、エンジンがアイドリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときにのみ操作してください。レバーをグラブハンドル代わりに使わないでください。

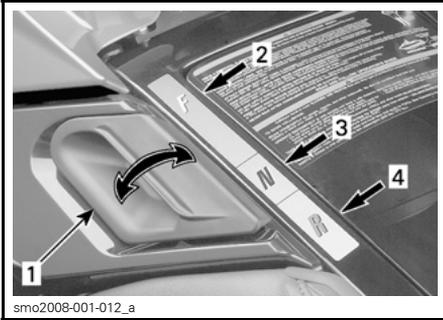
### 警告

リバースは低速でのみ使用し、かっできるだけ短時間にとどめてください。後方の進路に物体や人、浅瀬で遊んでいる子供などがいないことを必ず確認してください。

**必ずお読みください** リバースでは絶対にエンジンを高回転で回さないでください。

前進の位置からレバーを引くとリバースに入ります。反対に押して戻すと前進になります。リバースを使った後は必ず前進の位置にレバーを戻してください。ニュートラルの位置を探すには、まずリバースに入れてからウォータークラフトの後退が止まる場所までレバーを押し戻します。

推進システムの概略については **使用上の諸注意**のセクションを参照してください。



smo2008-001-012\_a

代表的な例

1. シフトレバー
2. 前進ポジション
3. ニュートラルポジション
4. リバースポジション

## 7) インフォメーションセンター(ゲージ)

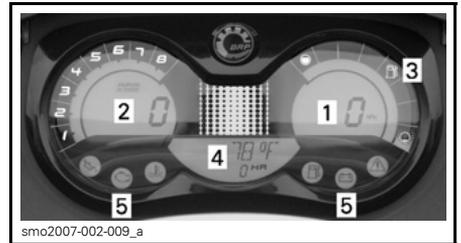
インフォメーションセンターは、数種類の役立つ情報をリアルタイムでオペレーターに知らせる多機能ゲージです。英語、仏語、スペイン語のいずれかで表示されます。メートル法と英国式単位が使えます。

インフォメーションセンターを選んだ言語や単位に設定する方法については、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

始動時、インフォメーションセンターが起動するたびに (D.E.S.S.キーが取り付けられたとき)、すべてのLCDセグメントとインジケータライトが3秒間表示/点灯します。これにより、オペレーターはすべての要素が正常に作動していることを確認できます。

**警告**

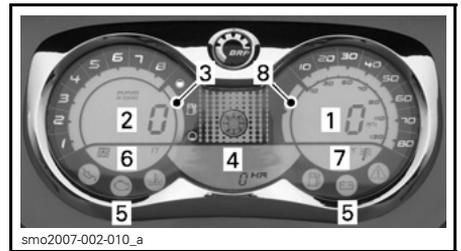
ゲージのデジタル表示を見ていると、特に周囲を絶えず見回すことができなくなり、ウォータークラフトの操縦への注意が疎かになる可能性があります。必ず周囲に障害物などがなく、水中に人がいないことを確認し、表示される設定を変更する前にウォータークラフトの速度を下げてください。



smo2007-002-009\_a

GTI、GTI SE および WAKEモデル

1. スピードメーター ( 装備されている場合 )
2. タコメーター
3. 燃料レベル
4. インフォメーションセンター
5. インジケータランプ



smo2007-002-010\_a

RXP-Xモデル

1. スピードメーター
2. タコメーター
3. 燃料レベル
4. インフォメーションセンター
5. インジケータランプ
6. 深度計 ( 装備されている場合 )
7. 水温計
8. VTSポジションインジケータ ( 装備されている場合 )

### スピードメーター

スピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル ( MPH ) およびキロメートル ( km/h ) で表示します。

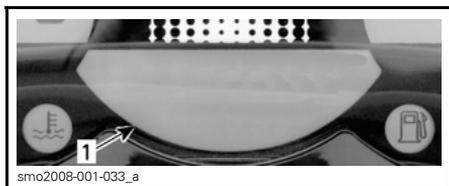
## タコメーター

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数 (RPM) を表示します。メーター上の数字を1000倍した値が実際の回転数です。

## 燃料レベル

棒状のゲージによって、運転中の燃料タンク内の残量を常時表示します。

## インフォメーションセンター



代表的な例

1. インフォメーションセンター

## コンパス

### RXP-Xモデル

方位点を表示して、ウォータークラフトの進行方向を示します。



代表的な例

1. コンパス

## 警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

## アワーメーター(HR)

ウォータークラフトの実使用時間を時間単位で表示します。



代表的な例

1. アワーメーター

## メッセージ表示

モニタリングシステムからのメッセージの表示。

詳細は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。



代表的な例

1. メッセージ表示

## 水温

### GTISE および Wake モデル

水面の水温を摂氏(°C)または華氏(°F)温度で表示します。



代表的な例

1. 水温

## インジケータランプ

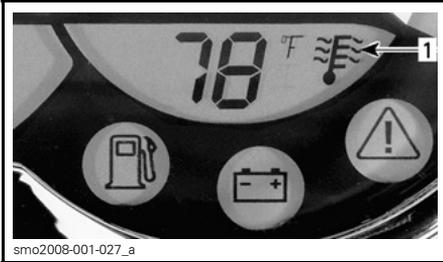
インジケータライト(パイロットランプ)は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

詳細はモニタリングシステムを参照してください。

## 水温計表示

### RXP-Xモデル

水面の水温を摂氏(°C)または華氏(°F)温度で表示します。



代表的な例 — スピードメーター下  
1. 水温

### VTSポジションインジケータ

#### RXP-X

VTSポジションインジケータは、ウォータークラフトの航行姿勢を表示します。

詳細は、*可変トリムシステム(VTS)*を参照してください。

## 8) グローブボックス

身の回り品を納める小さいながらも便利なストレージコンパートメントです。

カバーラッチを使用して、グローブボックスを開きます。

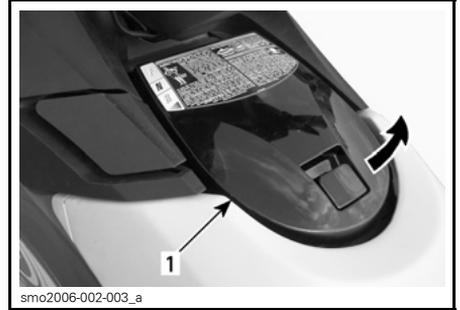
### RXP-Xモデル



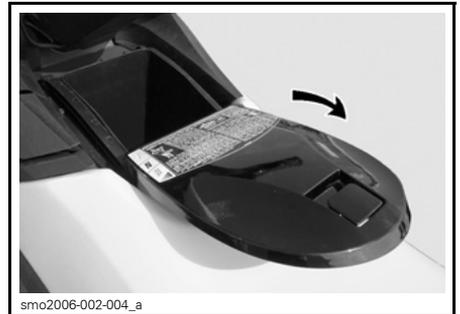
ラッチを押して解除する  
1. カバーラッチ

## GTIおよびGTISEモデル

グローブボックス内に手を入れやすくするため、カバーラッチを使用して開いてグローブボックスを開き、カバーを引きます。



カバーを開く  
1. グローブボックスのカバー

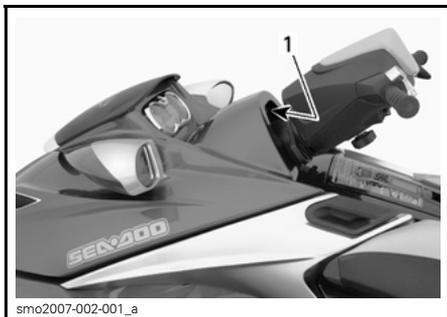


カバーを引く

## 9) フロントストレージコンパートメント

身の回り品を収納できる便利な防水エリアです(一部のモデルでは取り外し可能です)。認定消火器(別売り)、曳航用ロープ、救急箱などの収納場所として理想的です。

ラッチレバーを上へ引き上げると、フロントストレージコンパートメントカバーが開きます。ライディングする場合は、必ずカバーを閉じてラッチします。



代表的な例 — RXP-Xモデル  
1. ラッチレバー



代表的な例 — GTIモデル  
1. ラッチレバー

注: ストレージカバーのロックピンの縮まり具合を定期的に確認してください。必要があれば調整し、ストレージカバーのラッチが正しくかかることを確かめてください。

**警告**

重いものや壊れものを固定せずにストレージエリア / バスケットに入れないでください。入れすぎではありません。ストレージコンパートメントカバーを開けたままの状態ではウォータークラフトを走らせないでください。

**警告**

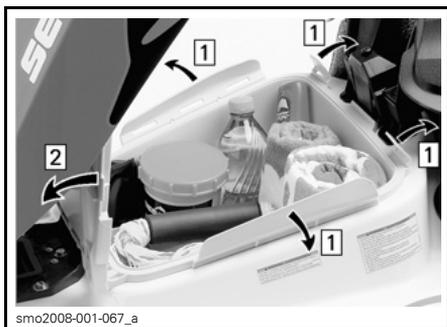
ストレージビンの下に物を収納しないでください。

内蔵タイプ脱着式ストレージビン  
**GTI/GTI SE/WAKE**

**必ずお読みください** 最大積載量は11 kgです。

カバーを開ける

カバーラッチを外してからカバーハンドルを引いて、開けます。

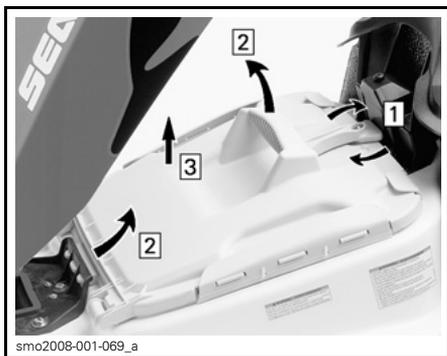


手順 1: カバーラッチを外します  
手順 2: カバーを開く

ストレージビンの取り外し

カバーラッチが正しくロックされていることを確かめます。

ボタンを解除し、ストレージビンハンドルを引いて、ウォータークラフトから外します。

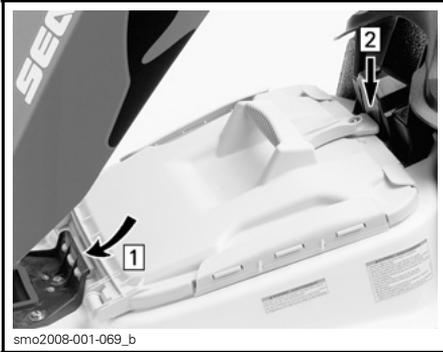


手順 1: リリースハンドルを回す  
手順 2: フロントタブを持ち上げ、傾けてリリースする  
手順 3: ストレージビンを取り外す

## ストレージビンの取り付け

ストレージビンのフロントタブをストレージカバーショックサポート下に挿入します。

ストレージビンを押して、ロック用部品で所定位置に固定します。



smo2008-001-069\_b

手順 1: ストレージビンのフロントタブを挿入する

手順 2: 押して固定する

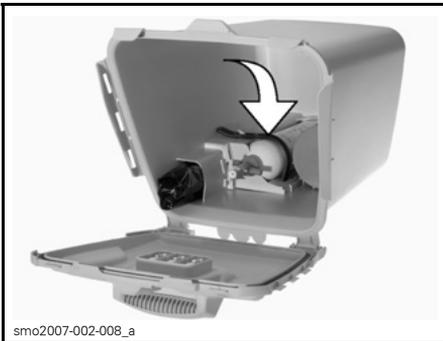
**必ずお読みください** ストレージビン  
を正しく取り付けないでウォーター  
クラフトを走らせないでください。  
ビルジ内に水が入って、あふれ出る  
可能性があります。

## 消火器ホルダー

注: 消火器は別売りです。

## GTI、GTISE および Wake モデル

フロントストレージコンパートメントで脱着式ストレージビン内部のサポートを使用します。そしてラバーラッチを使って消火器を固定します。



smo2007-002-008\_a

## RXP-Xモデル

ストレージビンを持ち上げると、認定された消火器（別売）用のホルダーにアクセスできます。『オペレーターズガイド』も含んでいます。

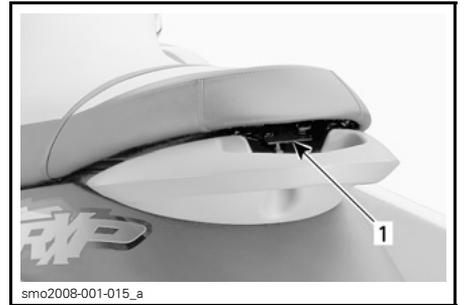


F19LOBY

## 10) シートラッチ

フロントシートを取り外すと、エンジンコンパートメントにアクセスできます。

フロントシートラッチはシート後端の裏側にあります。



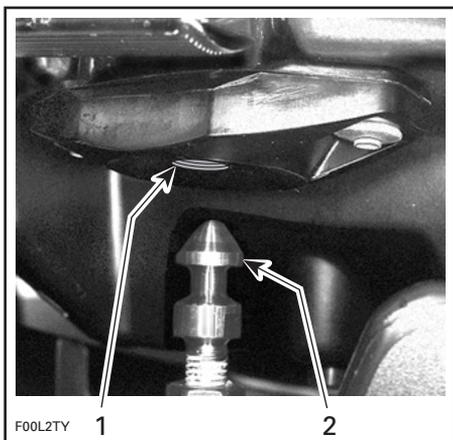
smo2008-001-015\_a

代表的な例

1. シートラッチ

シートを外すには、ラッチレバーを上へ引き上げ、固定します。シートを持ち上げ、後方に引きます。

シートのラッチを固定するには、まずラッチホールとビンの位置を合わせてから、シート後部を強く押し下げてください。



1. ラッチホール
2. ピン

### エンジンコンパートメント

フロントシートを取り外すと、エンジン、電子、燃料システムにアクセスできます。

### 警告

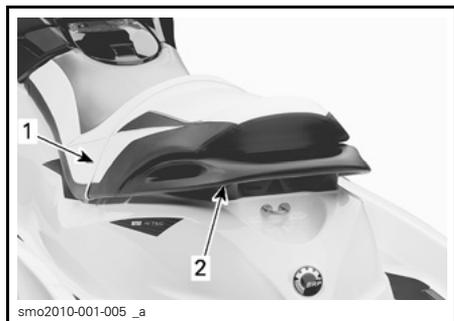
エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンを始動するときやエンジンが回っている間は、電気系の部品に触れないでください。エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

### 11) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、スキーヤー/ウエイクボーダーの監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

**必ずお読みください** この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

### 12) バウ (船首) アイレットとスターン (船尾) アイレット

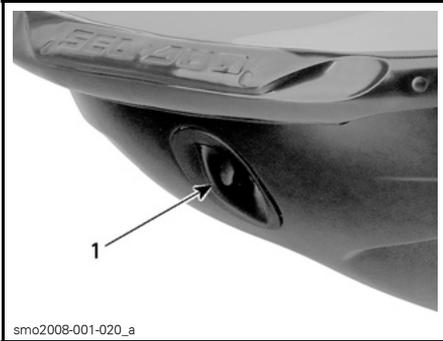
アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

#### バウ (船首) アイレット



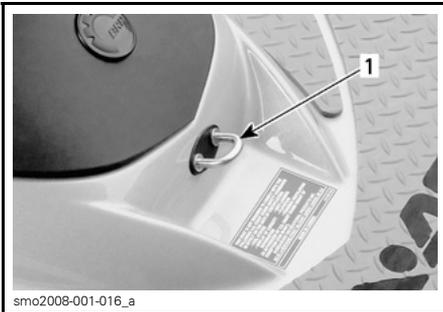
GTI, GTI SE および WAKEモデル

1. アイレット



smo2008-001-020\_a  
RXP-Xモデル  
1. アイレット

### 船尾 ( スターン ) アイレット

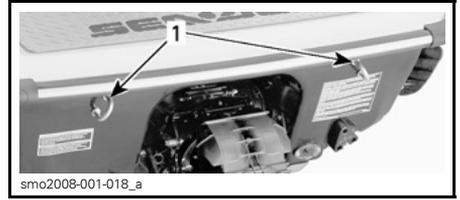


smo2008-001-016\_a  
代表的な例 - RXP-Xモデル  
1. アイレット



smo2008-001-017\_a  
代表的な例 - GTIおよび GTI SEモデル  
1. アイレット

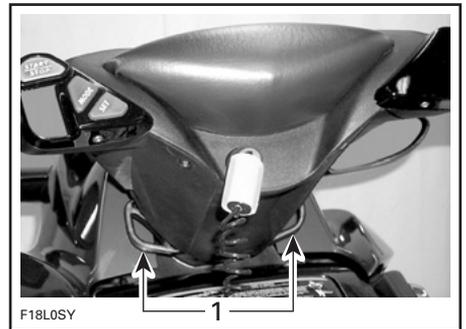
注: お客様のウォータークラフトのモデルによっては、アイレットの中央にフックがない場合もあります。



smo2008-001-018\_a  
RXP-X および WAKEモデル  
1. アイレット

### 13) 係船クリート

この索止めは、例えば給油などのための一時的なドック入りの際に使用できます。



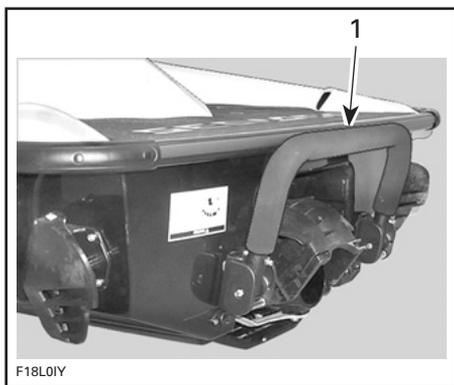
F18L0SY  
代表的な例 — RXP-Xモデルを除くすべてのモデル  
1. 係船クリート

**必ずお読みください** 係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

### 14) ボーディングステップ

#### GTI SE および Wake モデル

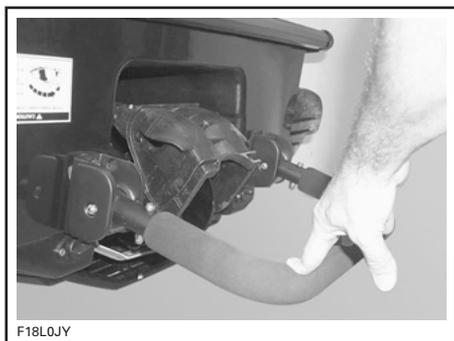
水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なステップです。



代表的な例

1. ボーディングステップ

手でステップを引き下げ、足がステップに乗るまで手で押さえておきます。



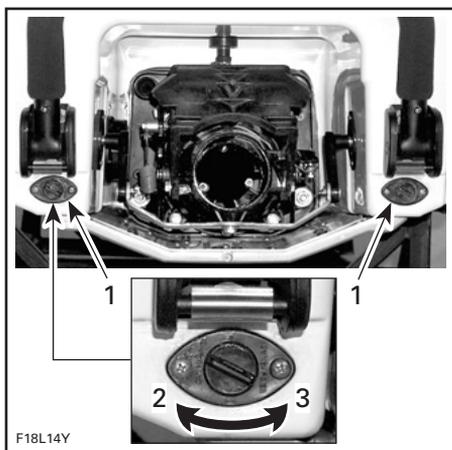
**警告**

ボーディングステップを使ってウォータークラフトに乗船する場合は、必ず事前にエンジンを停止してください。

**15) ビルジドレンプラグ**

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレインプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。

**必ずお読みください** ドレインプラグを緩める前に、ウォータークラフトを水から上げてください。



代表的な例

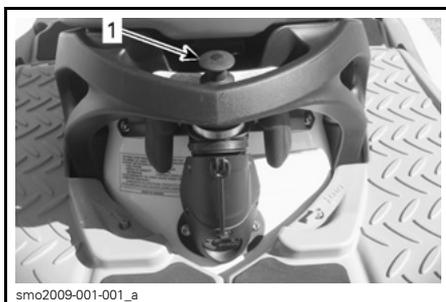
1. ドレインプラグ
2. 締まる
3. 緩む

**必ずお読みください** ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレインプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

**16) スキー / ウェイクボードポスト**

**Wake モデル**

ノブを引っ張り、ポストを引き出します。ポストが正しくロックされていることを確認してください。スキーやウェイクボードのロープをつなぐ前に、必ずポストが完全に引き出され、正しくロックされていることを確認してください。



代表的な例 - 引き出されたスキー / ウェイクボードポスト

1. このノブを引いて、引き出す

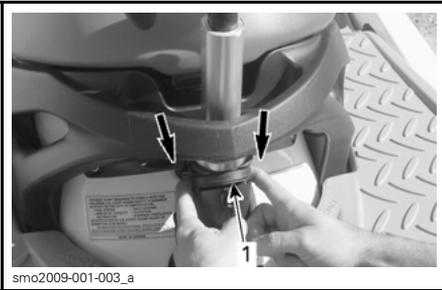


smo2009-001-002

代表的な例 - 引き出されたスキー / ウェイクボードポスト

ポストを格納するには、ポストの上をまっすぐ下へ押します。

ポストの引き出しや格納がうまくいかないときは、ロッキングクリップの両側を同時にウォータークラフトの前方方向へ押して、ポストを解除します。



smo2009-001-003\_a

代表的な例 - 前方へ押す  
1. ロッキングクリップ

## ⚠ 警告

使用前に、スキー / ウェイクボードポストがいっぱいまで伸ばされ、ロックされていることを確認してください。使用していないときは完全に格納して、ロックしてください。スキーヤー / ウェイクボーダーがロープを放すと、ロープが反動でウォータークラフトの方へ戻ってくる場合がありますので、注意してください。スキーヤー、ウェイクボーダーまたは遊具などを牽引しているときは、急旋回を行わないでください。

**必ずお読みください** スキー / ウェイクボードポストは、最大グロス重量が114kgのスキーヤーやウェイクボーダーを牽引できるように設計されています。

必ずオペレーターの他にもうひとり後方を監視する人を同乗させてください。

注: スキー / ウェイクボードポストのハンドルは、監視役のつかみ所になります。

**必ずお読みください** スキー / ウェイクボードポストを他のクラフトの曳航に使用しないでください。水上スキー / ウェイクボードポストの最大重量制限規格を尊重してください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

## 17) ウェイクボードラック

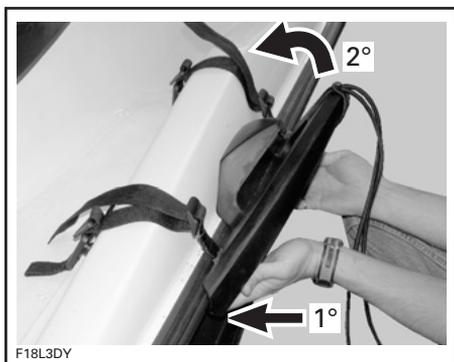
### Wake モデル

水上でウェイクボードをウォータークラフトに運ぶのに便利な取り外しのできるラックです。

注: ウェイクボードラックは、ウォータークラフトの両側に取り付けることができます。

取り付けには：

1. ラックの中心線をフットウェルエリアにある2つのバックル受けの中央に合わせて、ラックをバンパートリムの上に置きます。
2. ラックの2つのアウターJ-フックをバンパートリムの下にある船体のファイバーグラスのリップ部分にかけます。



代表的な例

3. バックルをフットウェルにあるバックル受けに取り付けます。



代表的な例

4. ストラップを上向きに強く引いて、締めます。



代表的な例

5. ストラップをもう一度強く引いてみて、ラックが正しく取り付けられていることを確認します。

**警告**

ラックがウォータークラフトに正しく固定されていないと、突然ラックが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人が怪我をするおそれがあります。これを防ぐには：

- ストラップが傷んでいないことを確認してください。
- ラックをウォータークラフトに正しく固定してください。
- ストラップがしっかり締まっているか、定期的に点検してください。

6. ラックにウエイクボードを取り付けるときは、ボードをしっかりホールドするために、ウエイクボードのフィンを外側に向けてバンジークードで固定します。

**警告**

ウエイクボードのフィンによる怪我や切り傷を防ぐため、必ずフィンを外側に向けてください。



代表的な例

1. フィンは外向き



代表的な例

7. 取り付けを終えたら、ウエイクボードを押したり引いたりして、ラックにしっかり固定されていることを確認します。

**警告**

ウエイクボードがラックに正しく固定されていないと、突然ボードが緩んで外れる可能性があり、近くにいる人が怪我をするおそれがあります。これを防ぐには：

- バンジーコードの状態を点検し、損傷があれば交換してください。
- ウエイクボードをラックに正しく固定してください。
- ボードがしっかり固定されているか、定期的に点検してください。



代表的な例

注: ウエイクボードをラックから外しているときは、バンジーコードを固定して、ウォータークラフトの航行中にコードが動き回らないようにしてください。



代表的な例

**必ずお読みください** このラックは1枚のウエイクボードを積むように設計されています。2枚以上のウエイクボードを積んだり、水上スキーやその他のものの運搬に使用したりしないでください。また、ラックを係留ポイントとして使ったり、水中からウォータークラフトに上がる時の手がかりとして利用したりしないでください。

**⚠ 警告**

ウエイクボードやラックを取り付けた場合は、特に注意を払う必要があります。

- 決して、スピニングアウトなどの激しい操船を行わないでください。
- 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
- 常識を働かせ、スピードを制限してください。

こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、乗員が振り落とされ、ウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

**⚠ 警告**

ウエイクボードをラックに取り付けたまま、ウォータークラフトをトレーラーで運搬しないでください。ウエイクボードのフィンが近くにいる人に当たって怪我をさせたり、ウエイクボードが外れて路上に落ちる可能性があります。また、バンジーコードには張力が働いているため、外れたときに鞭のように勢いよく戻って、近くにいる人に当たるおそれがあります。十分に注意して取り扱ってください。

取り外すときは、取り付けの手順を逆にたどります。

## 操作の説明

### 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報および情報のセクションをよく読んで、すべての制御やそれぞれの機能に習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### 慣らし運転期間中の運転

**必ずお読みください** このセクションの指示事項を正確に守ってください。指示を守らないと、エンジンの寿命および/または性能が低下する可能性があります。

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを1/2～3/4以上には開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

**必ずお読みください** 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航やエンジンのオーバーヒートは有害です。

### ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

### 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

### ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



### 水深の浅いところでの乗船

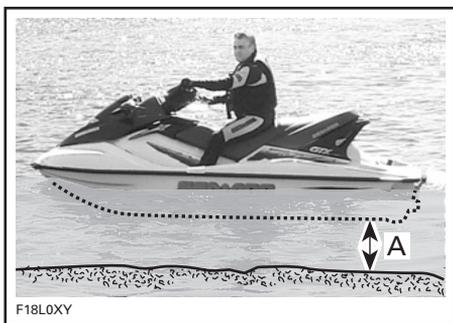
水深の浅いところでは、ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。

### 警告

- ジェットノズルやインターグレートに足を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、ジェットポンプのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水の上では船体が沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようにしてください。



- A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深を保ってください。

### 必ずお読みください

- 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

水深の深いところでの乗船

### 警告

- ジェットノズルやインタークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、ジェットポンプのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。
- 経験の浅いオペレーターは、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してください。

オペレーターだけの場合

ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。

片手を使って、ボーディングステップを下げます。



smo2009-002-140

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームのグラブハンドルを掴み、ボーディングステップの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。



smo2009-002-141

### 必ずお読みください

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

片方の手を前方へ伸ばして、シート後のグラブハンドルを掴み、ボーディングステップの上に立ちます。



smo2009-002-142

両手をシート後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



smo2009-002-143



smo2009-002-146

**必ずお読みください**

- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。

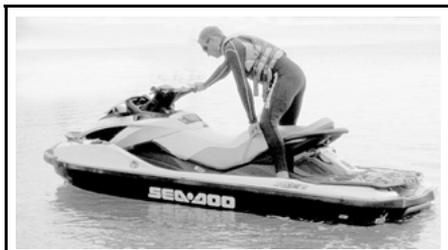


smo2009-002-144

シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



smo2009-002-147



smo2009-002-145

シートを跨いで座ってください。



smo2009-002-148

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



smo2009-002-149



## エンジンの始動方法

1. セーフティランヤード(D.E.S.S.キー)をPFDにつなぎます。

### 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ずウォータークラフトに正しく着座してください。つかみ所をしっかりとつかむか、前の人の腰にしがみつきます。必ず、地元の協会等が認定したPFDなどの身体を保護できる衣服とウェットスーツの下半身部分を着用します。

2. シフトレバーをニュートラルの位置にします。このセクションのニュートラルおよびリバースにする方法を参照してください。
3. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
4. ポストにD.E.S.S.キーを取り付けます。

### 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずセーフティランヤードをオペレーターの救命胴衣につないでください。

注: ここでD.E.S.S.システムが2回の短いビーブ音以外の警告音を発した場合は、何か修正すべき問題があることを示しています。ビーブコード信号の識別については、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

5. スタートボタンを押し続けて、クランクを回しエンジンを始動させます。

**必ずお読みください** エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深があることを確認してください。水深が浅すぎると、インペラーまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。急発進しないでください。

注: 冷えた、または熱いエンジンを始動するために、スロットレバーを押ししないでください。

10秒ほど経ってもエンジンがかからない場合は、2、3秒待ってから再び手順を繰り返してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを直ちに放します。

**必ずお読みください** スターターの過熱を避けるため、スタート/ストップボタンは30秒以上押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。バッテリーが放電してしまわないように注意してください。

7. ゆっくり加速して、深くて広い水面に移動してください。エンジンが暖まるまではスロットルを全開にしないでください。安全な航行を心がけてください。



F18A02Y

**必ずお読みください** 水草の多い場所でのウォータークラフトの使用は避けてください。どうしても避けられない場合は、ウォータークラフトの速度を変化させながら通過してください。

## エンジンの停止方法

### 警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

エンジンを停止するには：

1. エンジンのスタート / ストップボタンを押します (START/STOP)。
2. エンジンが停止したら、スタート / ストップボタンをすぐに放します (START/STOP)。
3. ウォータークラフトから降りる場合は、D.E.S.S.キーをポストから取り外します。

注：スタート / ストップボタンを押さずにポストからD.E.S.S.キーを取り外しても、エンジンを停止できます (START/STOP)。これは、ウォータークラフトからオペレーターが落ちた場合の安全機能としての設計です。

### 警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずポストからD.E.S.S.キーを外してください。

**必ずお読みください** エンジンを止めても、D.E.S.S.キーをポストに残したままにしておくと、電気システムはオンになったままであり、バッテリーが徐々に放電します。

## ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

### 警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回練習して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

**警告**

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります。より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、同乗者用Grabハンドルが前の人を落とすにつかまってください。速度とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

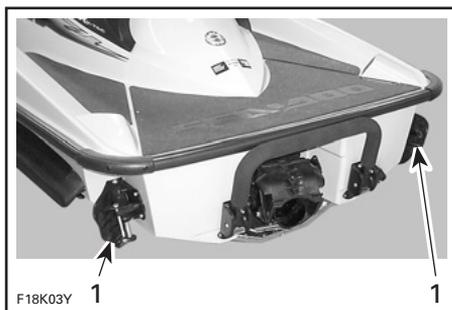
**必ずお読みください** 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなど、吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジンに内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

オフパワーアシステッドステアリングシステム (O.P.A.S.)

オフパワーアシステッドステアリングシステム (O.P.A.S.) は、2枚のサイドペーンを用いて減速時のウォータークラフトのステアリングをアシストし、スロットルを戻したりエン

ジンを止めた後、ステアリングを切った方向へウォータークラフトを導きます。

船体の後部両側面にあるサイドペーンは、ステアリングの操作に合わせて向きを変え、ウォータークラフトの旋回をアシストします。最初は慎重にターンをしながら、このシステムに慣れてください。



代表的な例  
1. サイドペーンがステアリングの操作によって動く

ニュートラルおよびリバースの使用法

**警告**

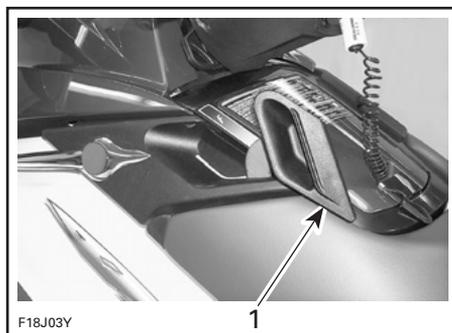
シフトレバーは、エンジンがアイドルリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときにのみ操作してください。リバースでは絶対にエンジンを高回転で回さないでください。ウォータークラフトを止めるためにリバースを使わないでください。リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとめてください。後方の進路に物体や人、浅瀬で遊んでいる子供などがいないことを必ず確認してください。

ニュートラルの位置を探すには、まずリバースに入れてからウォータークラフトの後退が止まるまでレバーをゆっくり押し戻します。

リバースゲートは中間の位置になり、推進力の半分をウォータークラフトの前方へ向けて、ウォータークラフトの動きを最小限に抑えます。

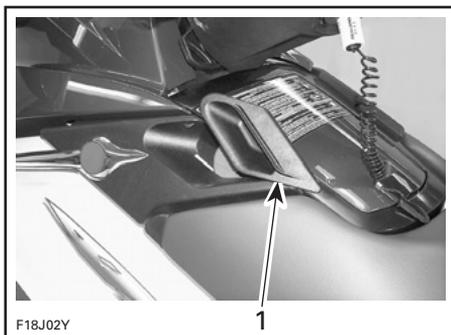
**警告**

ウォータークラフトがニュートラルポジションにあるときも、ドライブシャフトとインペラーは回っています。



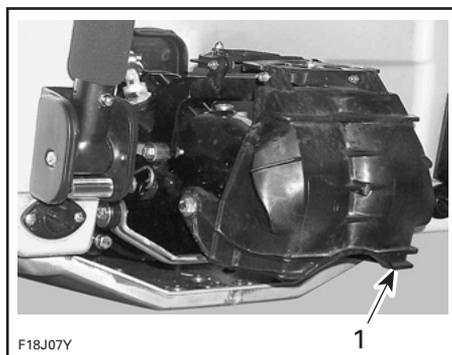
代表的な例

1. シフトレバーがリバースの位置にある



代表的な例

1. シフトレバーがニュートラルの位置にある



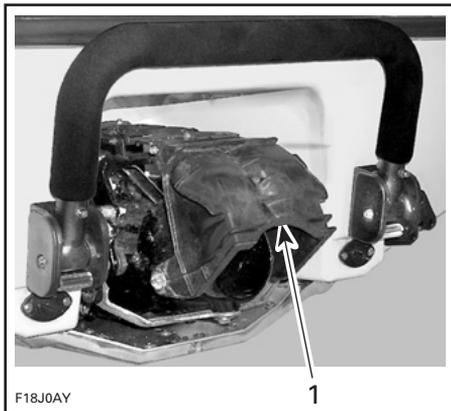
代表的な例

1. リバースゲートは下の位置にある

注: リバースを効率よく利用し、操縦をしやすいするため、エンジンの回転数をアイドリングよりわずかに高い程度まで上げてください。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

リバースポジションでは、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向と同じ方向へハンドルバーを回してください。

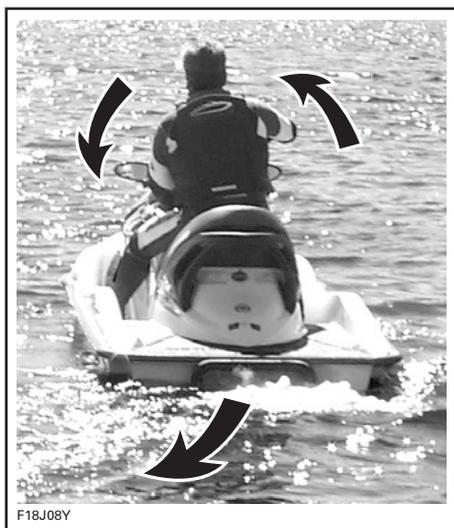
たとえば、ウォータークラフトの後部を左へ寄せたいときには、ハンドルバーを左へ切ります。



代表的な例

1. リバースゲートが中間の位置にある

リバースにするには、シフトレバーをいっぱいまで引きます。リバースゲートは下がった位置になり、推進力のすべてをウォータークラフトの前方へ向けます。



F18J08Y

代表的な例

## 可変トリムシステム(VTS)の使用方法

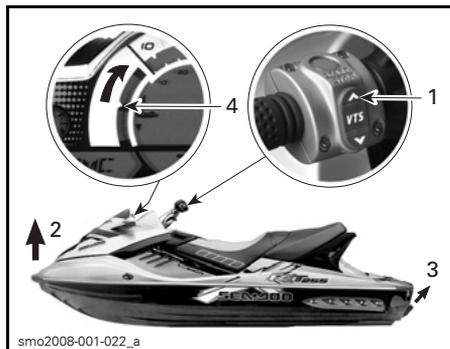
### RXP-Xモデル

可変トリムシステム ( VTS ) は、ジェットポンプノズルの角度を変え、ることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態で可変トリムシステム ( VTS ) を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について、経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きま。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



代表的な例

1. VTSボタンの上向き矢印を押す
2. パウアアップ
3. ノズルが上を向く
4. VTSポジション

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めま。どんなのウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのとき位のスピードとオペレーターの体の位置や動き ( 動作 ) です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ポートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



代表的な例

1. VTSボタンの下向き矢印を押す
2. バウダウン
3. ノズルが下を向く
4. VTSポジション

## 一般的な推奨

### ウエイクボードラックの操作

#### Wake モデル

### 警告

ウォータークラフトは細心の注意で操作してください：

- 決して、スピニングアウトなどの激しい操船を行わないでください。
- 決して、波を乗り越えるときにジャンプしないでください。
- 常識を働かせ、スピードを制限してください。

こうした点への注意を怠ると、ウエイクボードが外れたり、乗員が振り落とされ、ウエイクボードまたはラックにぶつかって怪我をするおそれがあります。

### 波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならぬ場合は、最低限の速度で十分に警戒しながら慎重に進んでください。

### 波を横切るとき

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

### 警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

### 停止 / ドック入れ

スロットルを放すと、水の抵抗によりウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



オペレーターはさまざまな条件下での停止距離を熟知していなければなりません。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

必要に応じて、ニュートラル、リバース、または前進にシフトしてください。

**警告**

スロットルを戻すとウォータークラフトの進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると制御を失います。

浜辺に乗り上げるとき

**必ずお読みください** ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最も低い場所下の水深が90cmくらいになる前に、D.E.S.S.キーを使ってエンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いて運んでください。

**必ずお読みください** 水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラーまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。



**必ずお読みください** ウォータークラフトを浜辺に止めておく場合は注意してください。波によるウォータークラフトの揺れによってサイドペーンが地面に擦れたり、打ちつけられたりしないように注意してください。そうしないと、O.P.A.S.システムのコンポーネントを損傷する可能性があります。

## 特殊な手順

### ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

#### 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆつたりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび/またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション: 推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- オーバーヒート: エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

#### 水中での清掃

エンジンが始動しない程度にエンジンをスタート/ストップボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずです。エンジンが始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

それでも詰まりが解消されない場合は、ウォータークラフトをいったん水から上げて、手作業で詰まりを取り除いてください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、シフトレバーをリバーズのポジションに入れ、すばやく数回スロットルをあおってみる。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

#### 陸上での清掃

#### 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ずD.E.S.S.キーをポートから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

**必ずお読みください** 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

## ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。また、船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。



### 警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、D.E.S.S.キーがポストから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、バンパーレルに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注：船尾の左舷側にあるラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。

4-TEC™エンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.S™)を備えています。ウォータークラフトが転覆すると、エンジンが自動的に停止し、続いてバルブを閉じて吸気システムにエンジンオイルが逆流するのを防ぎます。

これにより、ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ったときには、通常通りにエンジンを始動することができます。

**必ずお読みください** ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

**必ずお読みください** エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上エンジンの再始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

## ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

**必ずお読みください** エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

**必ずお読みください** 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

## エンジン内に水を吸い込んだとき

**必ずお読みください** エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

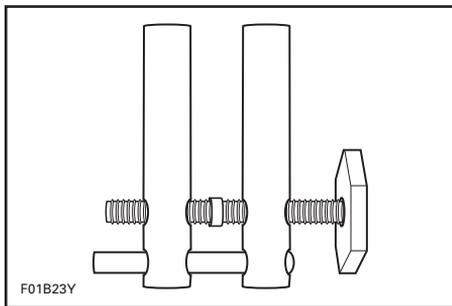
**必ずお読みください** 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

## 水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、24 km/hです。

あなたのウォータークラフトを水上で曳航する場合は、大型ホースピンチャー(P/N 529 032 500)を使って、エキゾーストマニホールドからマフラーにつながる給水ホースをつまんでください。



これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。エンジン

が回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

**必ずお読みください** この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならないとき、手元にホースピンチャーがない場合は、最大曳航速度の24 km/hよりずっと低い速度を維持してください。

注: ウォーターサプライホース上の赤いテープはピンチするホースを示します。



代表的な例

1. 赤色テープを付けたサプライホース

**必ずお読みください** ウォータークラフトの曳航が終わったら、再び使用する前に必ずホースピンチャーを外してください。これを外し忘れるとエンジンに損傷を与えます。



# メンテナンス情報

---

## メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。

### 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

このスケジュールは、使用条件や用途に応じて調整する必要があります。ウォータークラフトを集中的に使用した場合は、より頻繁に点検やメンテナンスを実施する必要があります。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換  O: オペレーター D: デイラー	最初の10時間						
	25時間または3ヶ月ごと						
	50時間または6ヶ月ごと						
	100時間または1年ごと						
	200時間または2年ごと						
	実施者						
部品 / タスク							注記
<b>エンジン</b>							
エンジンオイルとフィルタ	R			R		D	
ラバーマウント	I			I		D	
腐食防止			L			O	
<b>エキゾーストシステム</b>							
エキゾーストシステム (2)	I			I, C (3)		D/O	(1) メンテナンス チャート末尾 の注記 1 参照。 (2) スーパーチャージャー付きモデルのインタークーラーを含みます。 (3) 塩水または汚れた水で使用する場合は毎日フラッシングしてください。
スーパーチャージャークラッチ				R (1)		D	
<b>冷却システム</b>							
ホースの状態と締め付け具	I					D	—
冷却液	I				R	D	
<b>燃料システム</b>							
スロットルケーブル	I			I (4)		D	(4) 保管期間または 100 時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。 (5) メンテナンスチャート末尾の注記 2 を参照。
燃料キャップ、フィルターネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I			I		D	
燃料システム漏れテスト	I			I		D	
スロットルボディ	I			L (5)		D/O	
燃料タンクストラップ	I			I		D	
<b>エアインテークシステム</b>							
エアインテークサイレンサー	I			I		D	—

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換  O: オペレーター D: デイラー	最初の10時間							注記
	25時間または3ヶ月ごと							
	50時間または6ヶ月ごと							
	100時間または1年ごと							
	200時間または2年ごと							
	実施者							
部品 / タスク								
エンジンマネージメントシステム (EMS)								
EMSセンサー	I				I		D	—
EMS故障コード	I				I		D	
電気システム								
スパークプラグ	I				I	R	D	—
イグニッションコイル					I, L		D	
電気系コネクタ類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクターなど)	I				I		D	(6) レベルを点検し、必要に応じて電解液を追加してください。
D.E.S.S.キー / ポスト	I				I		D	
モニターブザー	I				I		D	
バッテリーの状態と締め付け具 <sup>(6)</sup>	I				I		D	
ステアリングシステム								
ステアリングケーブルと接続	I				I		D	—
ステアリングノズルブッシング	I				I		D	
オフパワーアシステッドステアリング(O.P.A.S.)	I				I		D	

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換  O: オペレーター D: ディーラー	最初の10時間						注記
	25時間または3ヶ月ごと						
	50時間または6ヶ月ごと						
	100時間または1年ごと						
	200時間または2年ごと						
実施者							
部品 / タスク							
推進システム							
カーボンリングとラバーブース(ドライブシャフト)	I			I		D	(7) 毎月点検(塩水ではより頻繁)および必要に応じて交換。 (4) 保管期間または100時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。
インペラーブート	I			I		D	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング				I <sup>(4)</sup>		D	
ドライブシャフト / インペラースプライン				I, L		D	
犠牲陽極(装備されている場合)	(7)					D	
リバースシステム / ケーブルと接続	I			I		D	
VTS (可変トリムシステム)、(装備されている場合)	I			I		D	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランス	I			I		D	
船体とボディ							
船体 (ハル)	I			I		O	—
スキー / ウェイクボードポストの状態と締め付け具	I					O	
ライドプレートとウォーターインテークプレート	I			I		O	

注記1: インフォメーションセンターに“スーパーチャージャーにメンテナンスが必要(MAINTENANCE SUPERCHARGER)”というメッセージが表示された場合や、100時間の運行毎またはライディングスタイル(速度、エンジンの回転数、水面の状況など)によってはそれ以前にスーパーチャージャークラッチの交換が必要です。これは、エンジン管理システムによって決定します。スーパーチャージャークラッチは、メッセージ表示から5時間以内にSea-Doo認定ディーラーによる整備を必要とします。インフォメーションセンターにリマインダーが表示される前にメンテナンスを実行した場合であっても、スーパーチャージャー

のメンテナンス時間のカウンターをリセットするために、B.U.D.S.を使用してスーパーチャージャーのメンテナンスのリマインダーをリセットしなければなりません。

注記2：塩水で使用の場合、10時間の使用毎にスロットルボディを潤滑することを強く推奨いたします。潤滑しないとスロットルボディに損傷が起きます。

---

## 10時間点検

実使用時間が最初に10時間を過ぎた時点で、Sea-Doo認定のウォータークラフトディーラーによるボートの点検を受けることを強くお奨めします。最初のメンテナンスは非常に重要であり、怠ってはなりません。

注: この10時間点検はPWCのオーナーの費用負担で行われるものです。

この点検の際は、Sea-Doo認定のウォータークラフトディーラーによる署名を受けることを推奨いたします。

---

10時間点検の日付

---

認定ディーラーの署名

---

ディーラー名

# メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要でない機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれら手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo認定ウォータークラフトディーラーにご相談ください。

## 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

## 警告

ロック用部品(ロックングタブ、セルフロックング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

**必ずお読みください** エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

## エンジンオイル

### 推奨エンジンオイル

XPS 合成ブレンドオイル(夏季用)(P/N 293 600 121)を使用してください。

### 130 および 155 エンジン

XPSエンジンオイルが使用できない場合は、API サービス等級SM、SLまたはSJの要件に合致する5W40または10W40エンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されているAPI サービスラベル等級を必ずチェックし、SM、SL、SJのどれかの文字があることを確認してください。

255 スーパーチャージャー付きエンジン

推奨されるXPSTMエンジンオイルが使用できない場合は、ウェットクラッチ互換の10W40 鉱物エンジンオイルを使用してください。

注: XPSエンジンオイルは、スーパーチャージャークラッチの機能を損なう添加物を含んでいないことが十分にテスト済みです。

**必ずお読みください** 決して合成オイルは使用しないでください。スーパーチャージャークラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。BRP推奨以外の鉱物オイルは添加物(フリクション・モディファイア)を含むことがあり、スーパーチャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。この理由から、推奨オイルはXPS合成ブレンド夏季用オイルかBRP認定同等品に限られます。BRP推奨以外のオイルを使用した場合は、BRP限定保証が無効になります。

### エンジンオイルレベル

**必ずお読みください** オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではありません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

**注意** エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

**必ずお読みください** ウォータークラフトは水平でなければなりません。

**警告**

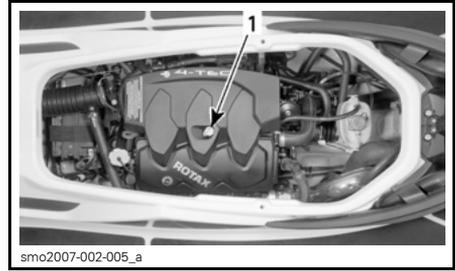
ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等であげて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. フラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。使用後のお手入れのフラッシングの項を参照して、その手順に従ってください。

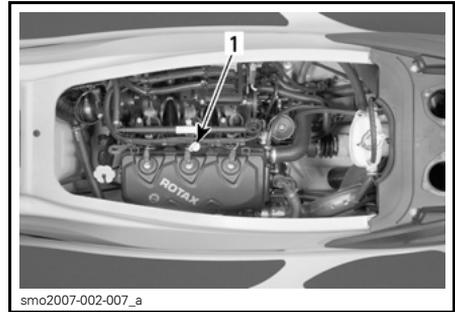
**必ずお読みください** エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。

**必ずお読みください** エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

3. シートを開きます。
4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30秒間アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
5. 少なくとも30秒ほど待ってからオイルレベルゲージを引き抜き、オイルを拭き取ってください。

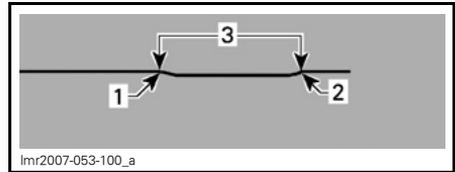


smo2007-002-005\_a  
エンジンカバー付きモデル  
1. オイルレベルゲージ



smo2007-002-007\_a  
エンジンカバー無しのモデル  
1. オイルレベルゲージ

6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。



- lmr2007-053-100\_a
1. 満タン
  2. 給油
  3. 動作範囲

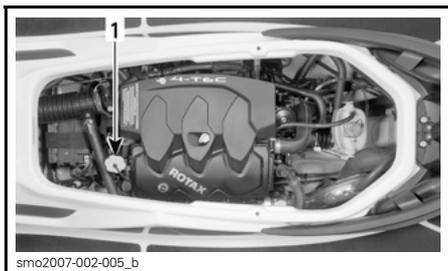
8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

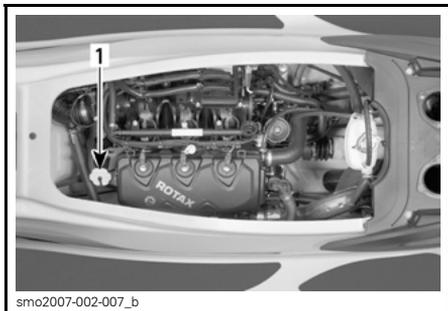
- オイルキャップをはずします。

- 開口部にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注: 入れすぎではなりません。



エンジンカバー付きモデル  
1. オイルフィルターキャップ



エンジンカバー無しのモデル  
1. オイルフィルターキャップ

注: エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を必ず完全に実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターとの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

## エンジン冷却液

### 推奨エンジン冷却液

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

注: 入手可能であれば、アルミニウム製内燃エンジン用の生物分解性不凍液をお奨めします。これは環境保護に有効です。

冷却システムは水と不凍液の水溶液（水50%、不凍液50%）で満たされていなければなりません。

BRPでは、-37°Cまでの凍結防止能力を持つプレミックス冷却液(P/N 293 600 038)を販売しています。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水40%と脱塩水60%の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドの異なる不凍液を混ぜないでください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### エンジン冷却液レベル



**警告**

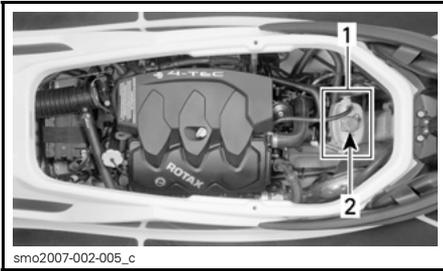
冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。



**警告**

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

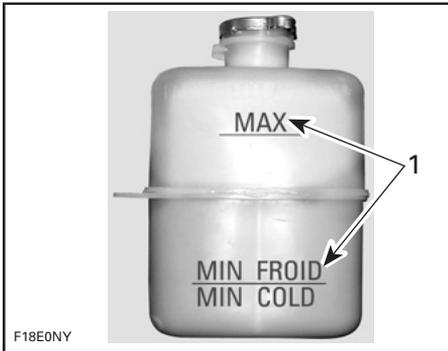
シートを取り外して、冷却システムリザーバータンクにアクセスします。



smo2007-002-005\_c

- 代表的な例  
 1. リザーバータンク  
 2. キャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラージャッキ等で、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、レベルがマークの間に来るように冷却液を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

注: 不凍液水 50% と脱塩水 50% の混合を使用します。凍結防止能力を持つプレミックス冷却液 (P/N 293 600 038) はSea-Doo認定ディーラーでお求めになれます。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水 40% と脱塩水 60% の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

フィルターキャップを正しく元通りに取り付けて締めます。リアシートも元通りに取り付けてください。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

### エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

### スパークプラグ

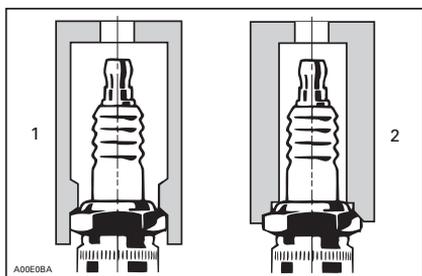
#### スパークプラグの取り外し

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを外します(モデルに応じて)。
3. イグニッションコイルインプットコネクターを外します。
4. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

### 警告

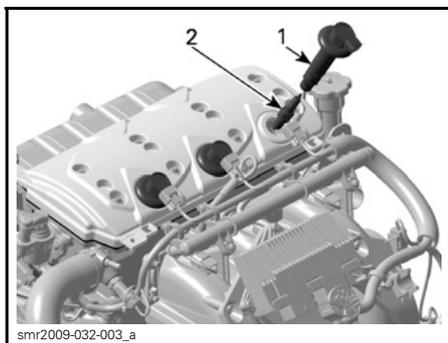
決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。セーフティランヤードがD.E.S.S.ポストに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

5. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

6. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
7. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

### スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。

エンジン	スパークプラグ	トルク	ギャップ mm
1503	NGK DCPR8E	手で締める +ソケット 1/4回転	0.75

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに1/4回転させて締めます。

イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルの取り付けを参照してください。

取り外しと逆の順番で、取り付けを完了させます。

### イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを外します(モデルに応じて)。

イグニッションコイルのコネクターを外してください。

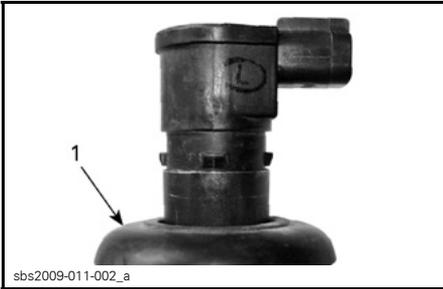
**必ずお読みください** インพุットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないでください。

注: イグニッションコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

スパークプラグからイグニッションコイルを取り外します。

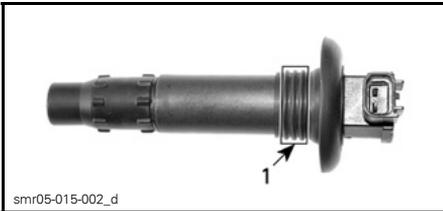
イグニッションコイルの取り付け

1. ラバーシールを引き下げます。

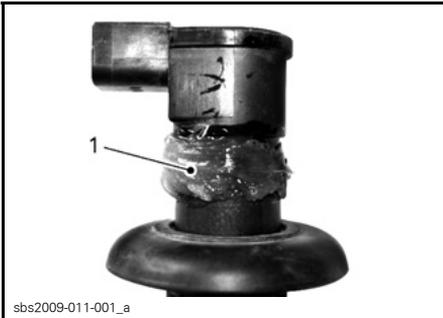


7. 引き下げたラバーシール

2. 図に示すように DOW CORNING 111 (P/N 413 707 000) をラバーシールに塗布します。



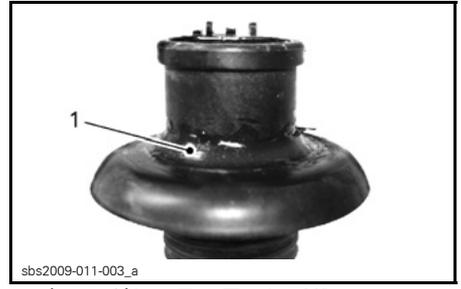
7. ここに塗布する



7. ここに塗布する

3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。

4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。



1. 余分なグリースの正しい形状

5. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。

注: シールがエンジン上面に正しく納まっていることを確認してください。

注: シールがエンジン上面に正しく納まっていることを確認してください。

6. イグニッションコイルコネクタを元通りに接続してください。

7. エンジンカバーを取り付け、スナップ音が聞こえるまで押し下げてください。

8. エンジンまわりに水気が残っていれば、きれいに拭き取ってください。

9. 散水用ホースを取り外します。

注: XPSループでエンジンバルブのフォギングを行うことを推奨いたします。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

## エキゾーストシステム

### エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムとインタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)の洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

**警告**

この作業は換気のよい場所で行ってください。

次の手順に従ってください：

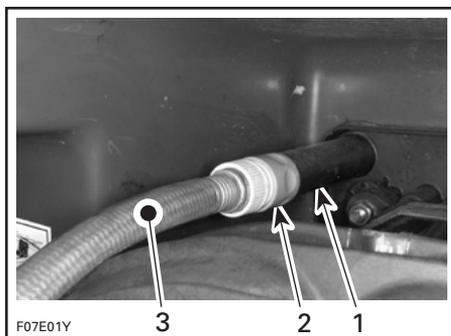
ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

**警告**

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフト後部のジェットポンプサポートにあるコネクタに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。

注: オプションのクイックコネクタアダプターを使用できます(P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的な例

1. ホースアダプター
2. クイックコネクタアダプター (オプション、必ずしも必要ありません)
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

**注意** エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

**必ずお読みください** まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンを 4000-5000 RPM の高速アイドリングで約 20 秒間回します。

**必ずお読みください** ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

**必ずお読みください** エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

先に水栓を開けてから、その後エンジンを止めます。

**必ずお読みください** 必ず水栓を開けてから、エンジンを止めてください。

**必ずお読みください** 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。

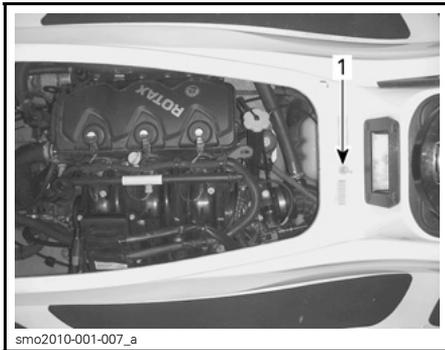
## スロットルボディ

### スロットルボディの潤滑

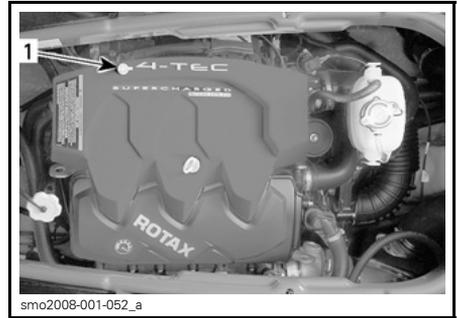
XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルボディを潤滑してください。

そのためにエンジンコンパートメントのフィッティングを使用します。

エンジンを回さないで、正しく潤滑するために、少なくとも3から5秒間潤滑剤をスプレーしてください。



代表的な例 — GTIおよびGTI SEモデル  
1. フィッティング



代表的な例 — RXP-XおよびWAKEモデル  
1. フィッティング

## スロットルケーブル

### スロットルケーブルの点検

スロットルレバーまたはフィンガー・スロットルを押して、放してください。レバーはスムーズに動き、引っかからずに元の位置に戻らなければなりません。押ししていない状態では、多少の遊びがなければなりません。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

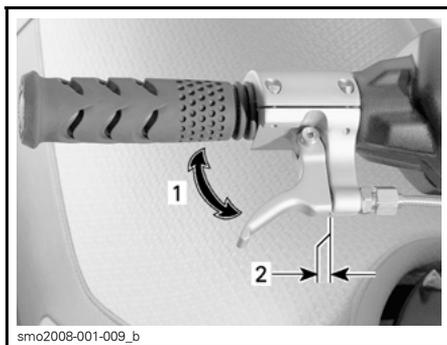
**必ずお読みください** スロットルボディの干渉防止スクリューでアイドルリング回転数を調整しようとししないでください。このスクリューの設定を変更すると、アイドルリングの安定性が損なわれます。ディーラーでもメーカーでもアイドルリングを修正するための調整はできません。その場合、修理をするにはお客様の費用負担でスロットルボディを交換する必要があります。また、そうした変更によりエンジンの有害排出物レベルが変わる可能性があり、EPA/CARBの要件に適合しなくなることもあります。

### 警告

スロットルケーブルの調整や取りまわしを変更しないでください。

**警告**

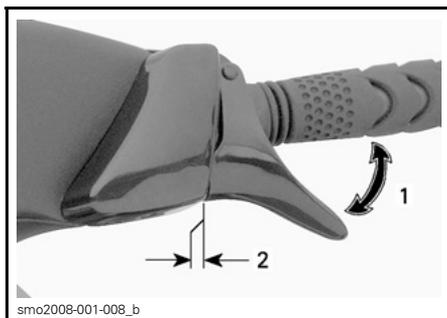
スロットルレバーまたはフィンガースロットルが自然に戻らないときは、ウォータークラフトを使用せず、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



smo2008-001-009\_b

**RXP-X**

1. 自由に動くこと
2. ここにわずかな遊びがあること



smo2008-001-008\_b

**GTI、GTI SE および WAKEモデル**

1. 自由に動くこと
2. ここにわずかな遊びがあること

**スロットルケーブルの潤滑**

XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルケーブルを潤滑してください。

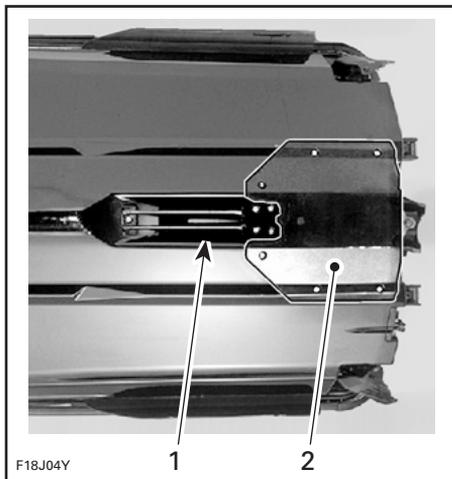
**ライドプレートとウォーターインテークグレート**

**ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検**

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

**警告**

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もってD.E.S.S.キーをポストから取り外してください。



F18J04V

代表的な例—これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

**スキー / ウェイクボードポスト (Wake)**

**スキー / ウェイクボードポストの点検**

スキー / ウェイクボードポストの機能を点検します。スムーズに上下にスライドすることを確認してください。ロック機構の作動を確認します。締め付け具の締め付けを点検します。何

か問題がある場合は、スキー / ウェイクボードポストを使用せず、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

スキー / ウェイクボードポストの潤滑

スキー / ウェイクボードポストを清掃し、SUPER LUBE GREASE (P/N 293 550 030)を軽く塗布します。

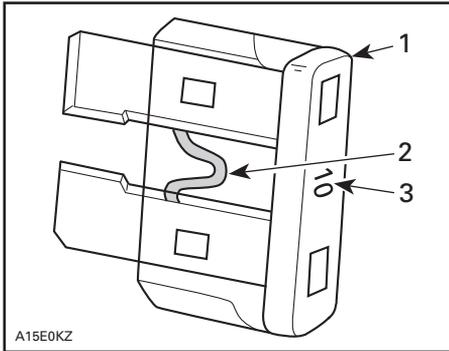
ポストは全長にわたって潤滑します。何度か引き出しては押し込んで、潤滑剤をよく行き渡らせてください。

## ヒューズ

ヒューズの取り外し / 点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー / インストーラーを使用します。

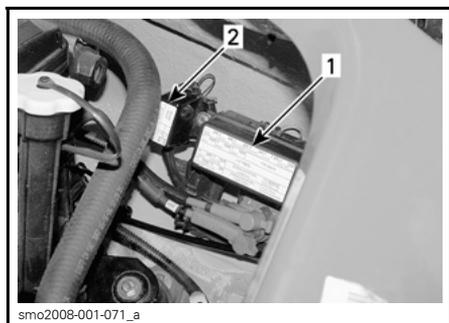


1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

## 警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置 / 説明



代表的な例

1. ヒューズボックス
2. メインリレーのヒューズボックス

ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロックングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開きます。

ヒューズ	説明	場所
3 A	インフォメーションセンターゲージ	ヒューズボックス (エンジンコンパートメント)
3 A	ブザー	
3 A	深度計(装備されている場合)	
3 A	燃料レベル	
7.5 A	VTS(装備されている場合)	
10 A	燃料ポンプ	
10 A	1番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)	
10 A	2番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)	
10 A	3番シリンダー(イグニッションコイルと燃料噴射)	
3 A	T.O.P.S. センサー	
15 A	診断機能コネクター	
500 Ω	燃料レベル	
10 A	電気スターター	
3 A	キャップ	
30 A	メイン	
30 A		

# ウォータークラフトのお手入れ

海洋微生物などの繁殖を防ぐため、ウォータークラフトは毎日水から上げてください。

## 使用後のお手入れ

### エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

注: スーパーチャージャー付きモデルでは、インタークーラーも同時に洗浄してください。

### 泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

**!** 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

**必ずお読みください** 次のような適切な手入れを行わないと: ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

## ウォータークラフトの清掃

### ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水(強い洗剤は使用しないでください)で洗ってください。エンジンおよび/または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

**必ずお読みください** ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、Korkay Systems Ltdの「Knight's Spray-Nine<sup>+</sup>」またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3M™ シトラスベースのクリーナー(24 oz スプレー缶)または同等品を使用してください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

### **!** 警告

シートのロックピンの締め具合を定期的に確認して、必要があれば調整してください。シートのラッチが正しくかかることを確かめてください。

### **!** 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けしないでください。

# 保管、シーズン前の準備

## 保管

### 警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることをお勧めしていますが、次のような作業はあなた自身が最小限の工具で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

**必ずお読みください** 保管中はエンジンをかけないでください。

### 燃料システムの保護

Sea-DooXPSガソリン安定化剤(または同等品)を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤の製造者の使用上の注意に従ってください。

**必ずお読みください** 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油の手順は給油を参照してください。

### スロットルケーブルの潤滑

XPSループでスロットルケーブルを潤滑してください。

### エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

### エンジンのオイル交換とオイルフィルターとの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

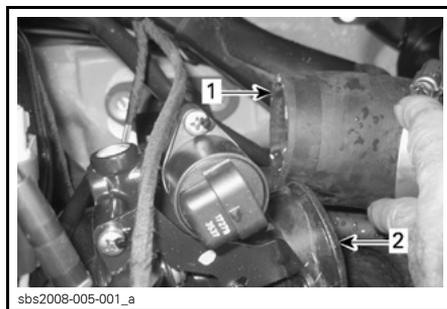
### インタークーラーの保護

#### RXP-Xモデル

インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください:

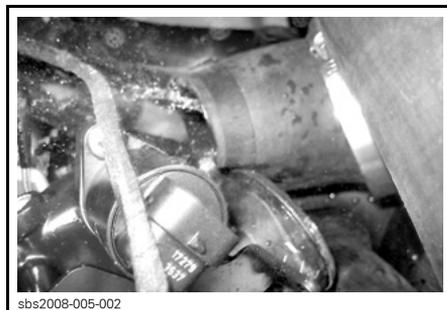
1. スロットルボディからインタークーラーホースを取り外します。



1. インタークーラーホース(インタークーラーから)
2. スロットルボディ

2. 時々、エンジンを始動し、4000 RPMまで回転速度を上げてください。

注: エンジンに重大な損傷を与えるおそれがあるので、エアインタークーラーシステムが異物を吸い込まないように気をつけてください。



インタークーラーから放出した水

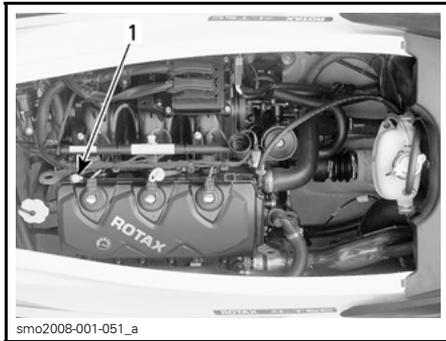
3. エンジンを止めます。
4. スロットルボディの内外に自由に油をさしてください。
5. スロットルボディのインテークホースのフランジに残っている潤滑剤を清掃してください。
6. インテークホースをスロットルボディに取り付けます。

### スロットルボディの潤滑

XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルボディを潤滑してください。

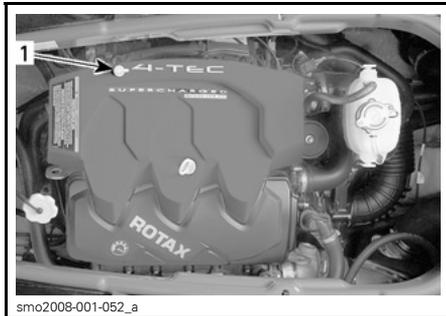
そのためにエンジンコンパートメントのフィッティングを使用します。

エンジンを回さないで、正しく潤滑するために、少なくとも3から5秒間潤滑剤をスプレーしてください。



エンジンカバー無しモデル

1. フィッティング



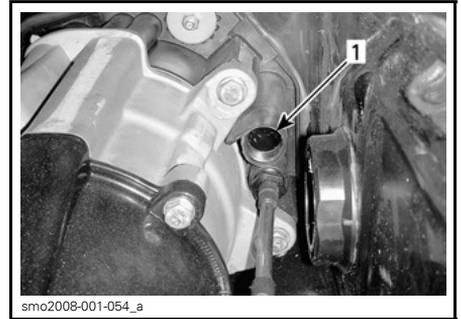
エンジンカバーがあるモデル

1. フィッティング

### エキゾーストシステムの保護

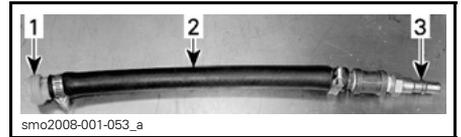
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

ジェットポンプサポートにあるフラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプから水が流れなくなるまで圧縮空気(約379 kPa)をシステムに注入します。



1. フラッシングコネクター — 場所は異なることがあります

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7mm
3. エアホース雄アダプター

**必ずお読みください** エキゾーストシステムを排水しないと、インタークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

### エンジン内部の潤滑

エンジンカバーを外します(カバーがある場合)。

イグニッションコイルを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。

スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。

スパークプラグホール内にXPSループ潤滑剤または同等品をスプレーしてください。

燃料が噴射したり、エンジンのクラッキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。

スタート / ストップボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます(START/STOP)。

スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

イグニッションコイルを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

### エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、200時間ごと、あるいは2年ごとに不凍液を交換してください。

**必ずお読みください** 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

### バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### ビルジの清掃

ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。ウォータークラフトの前側を持ち上げて傾け、ビルジ内を完全に排水します。

### ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水(強い洗剤は使用しないでください)で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

**必ずお読みください** ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンなどを使用しないでください。

ゲルコート部分の修理については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。傷んだラベルやデカールは交換してください。

### 防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPSループ潤滑剤または同等品をスプレーしてください。



**警告**

D.E.S.S.ポストは潤滑しないでください。

XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルケーブルを潤滑してください。

### ボディと船体の修理

ボディや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。機械的な部分のタッチアップ塗装には、BRPスプレーペイントをお使いください。

## ウォータークラフトの保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

フロントシートとリアシートは、完全に閉めず少し開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

**必ずお読みください** ウォータークラフトを水に浮かべたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

## シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100時間ごとまたは1年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doo認定ディーラーに実施を依頼してください。

注：シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施をSea-Doo認定ディーラーに依頼されることを強く推奨いたします。

## 警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れられていないコンポーネント/システムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることをお勧めします。指定のある場合を除いて、すべてのメンテナンス手順はエンジンを停止し、D.E.S.S.キーをポストから外してから行わなければなりません。エンジンコンパートメントの部品は、高温になる場合があります。コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

この ページ は  
意図的に 空白です

# 技術情報



### **すべてのGTIモデル**

EPA適合ラベルを見るには、フロントストレージカバーを開けて、デッキの右舷の側を調べてください。

### **RXP-Xモデル**

EPA適合ラベルを見るには、フロントストレージカバーを開けて、スターン(後部)に向かってデッキの右舷の側を調べてください。

# エンジンの排出ガスに関する情報

注：排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できます。

## 製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジン出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければならなりません。これに伴い、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点で船に貼付しなければなりません。

## ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

## オーナーの義務

オーナー / オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕

様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

## EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準に合わせるための条件となっており、このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覽ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

郵便：

U.S. Environmental Protection Agency  
Office of Transportation and Air Quality  
1200 Pennsylvania Ave. NW  
Mail Code 6403J  
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト：  
<http://www.epa.gov/otaq>

EPAの電子メール：  
[otaqpublicweb@epa.gov](mailto:otaqpublicweb@epa.gov)

# 仕様

ウォータークラフト		RXP X
エンジン		
タイプ		Rotax® 1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカム シャフト(SOHC)
		255 hp
シリンダーの数		3
バルブの数		12バルブ(気筒あたり4バルブ) 油圧 リフター付き(調整不要)
排気量		1494 cm <sup>3</sup>
吸気システム	タイプ	インタークーラースーパーチャージャー付き
	スロットルボ ディ	52 mm
ボア		100 mm
ストローク		63.4 mm
圧縮比		8.4:1
冷却		クローズループシステム
電気システム		
イグニッション		デジタル誘導
スターター		電気
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ
スパークプラグ	メーカーと型 式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm
推進		
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10- ベーンスターター
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動、前進 / ニュートラル / リバース
VTS	タイプ	電気

ウォータークラフト		RXP X
寸法と重量		
全長		307 cm
幅		122 cm
高さ		116 cm
重量(乾燥時)		351 kg
積載量		
乗員数		2(最大許容荷重を参照)
保管能力		40.3 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		181 kg
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外: 92 RON
	最適な性能のために推奨されるオクタン価	北米内: (91 (RON + MON)/2)
		北米以外: 95 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5L 合計

ウォータークラフト		GTI モデル		
		GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155
エンジン				
タイプ		Rotax® 1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)		
		130 hp	130 hp	155 hp
シリンダーの数		3		
バルブの数		12バルブ ( 気筒あたり 4 バルブ ) 油圧リフター付き ( 調整不要 )		
排気量		1494 cm <sup>3</sup>		
吸気システム		タイプ		
		自然吸気		
		スロットルボディ		
		52 mm		
ポア		100 mm		
ストローク		63.4 mm		
圧縮比		10.6:1		
冷却		クローズループシステム		
電気システム				
イグニッション		デジタル誘導		
スターター		電気		
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ		
スパークプラグ		メーカーと型式		
		NGK、DCPR8E		
		ギャップ		
		0.75 mm		
推進				
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動		
ジェットポンプ		タイプ		
		軸流式、単段。ラージハブと 10-ベーンスターター		
		材質		
		合成 / アルミニウム		
インペラー		ステンレス		
トランスミッション		直接駆動、前進 / ニュートラル / リバース		

ウォータークラフト		GTI モデル		
		GTI 130	GTI SE 130	GTI SE 155
寸法と重量				
全長		323 cm		
幅		125 cm		
高さ		117 cm		
重量(乾燥時)		333 kg	338 kg	338 kg
積載量				
乗員数		3(最大許容荷重を参照)		
保管能力		46.8L		
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg		
燃料、オイル、冷却液				
燃料	タイプ	無鉛		
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)		
		北米以外: 92 RON		
タンク容量	60 L			
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。		
	容量	3L フィルター付きオイル交換		
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液		
	容量	5.5 L 合計		

ウォータークラフト		WAKE	
エンジン			
タイプ		Rotax®1503 4-TEC®, シングルオーバーヘッドカムシャフト ( SOHC )	
		155 hp	
シリンダーの数		3	
バルブの数		12バルブ ( 気筒あたり 4バルブ ) 油圧リフター付き ( 調整不要 )	
排気量		1494 cm <sup>3</sup>	
吸気システム		タイプ	自然吸気 インタークーラー スーパーチャージャー付き
		スロットルボディ	52 mm
ボア		100 mm	
ストローク		63.4 mm	
圧縮比		10.6:1	
冷却		クローズループシステム	
電気システム			
イグニッション		デジタル誘導	
スターター		電気	
バッテリー		12 V、30 A・h、電解液タイプ	
スパークプラグ		メーカーと型式	NGK、DCPR8E
		ギャップ	0.75 mm
推進			
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動	
ジェットポンプ		タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと 10-ベーンスターター
		材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス	
トランスミッション	タイプ	直接駆動、前進 / ニュートラル / リバース	

ウォータークラフト		WAKE
寸法と重量		
全長		323 cm
幅		125 cm
高さ		117 cm
重量(乾燥時)		339 kg
積載量		
乗員数		3(最大許容荷重を参照)
保管能力		46.8 L
最大許容荷重 (乗員 + 荷物)		273 kg
スキー / ウエイクボードポストのスキーヤーやウエイクボーダーの最大グロス重量		114 kg
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
		北米以外: 92 RON
タンク容量	60 L	
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3 L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレングリコール 50% / 水 50%の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5 L

注: BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

# トラブルシューティング

# トラブルシューティングのガイドライン

## エンジンが始動しない

1. D.E.S.S.キーが取り外されている。
  - D.E.S.S.キーをポストに取り付けます。
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ヒューズが切れている:メイン、電気スターター、またはECM。
  - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. バッテリーが放電している。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. エンジンが水を吸った。
  - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
7. センサーまたはECMの異常。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
8. ジェットポンプが回らない。
  - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

## エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
  - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

## クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
  - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
  - 交換してください。
3. ヒューズが切れている。
  - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。

---

クランクは回るが、エンジンが始動しない(続き)

---

4. エンジンが水を吸った。
  - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

---

エンジンのミスファイア、不安定な回転

---

1. スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。
  - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
  - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

---

エンジンから煙が出る

---

1. オイルレベルが高すぎる。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

---

エンジンのオーバーヒート

---

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
  - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
  - 燃料、オイル、冷却液を参照してください。

### エンジンのオーバーヒート (続き)

---

3. フラッシングコネクターにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。
  - フラッシングコネクターからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### エンジンの加速力やパワーが不足している

---

1. オイルレベルが高すぎる。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 点火火花が弱い。
  - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
  - 特殊な手順の モニタリングシステムを参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. 燃圧が低い。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料に水が混入。
  - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
7. 水の吸入によるエンジンの損傷。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### ウォータークラフトが最高速度に達しない

---

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
  - 清掃してください。特殊な手順を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
  - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
  - 特殊な手順の モニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常(スーパーチャージャー付きモデル)。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

### 推進システムからの異常な騒音

---

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
  - 清掃して、損傷がないか点検してください。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
  - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音 (続き)

---

3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
  - *Sea-Doo*認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

---

1. ベイラーシステムの異常。
  - *Sea-Doo*認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。

# モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)の電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起これると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

軽度の故障が起きた場合、その故障状態が存在しなくなると、故障メッセージ / 警告音は自動的に解除されます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったんD.E.S.S.キーをポストから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが再始動できなくなるかもしれません。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

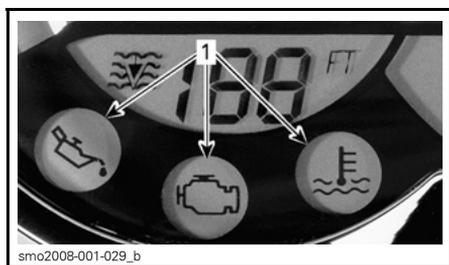
## パイロットランプとメッセージ表示の情報

パイロットランプやメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。



smo2008-001-026\_a

代表的な例  
1. メッセージ表示



smo2008-001-029\_b

代表的な例  
1. パイロットランプ

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	MAINT	メンテナンス時期の到来
	(12 V LOW/HI)	バッテリーの電圧が低い / 高い
	FUEL-LOW	燃料残量が少ない。
	H-TEMP (EXHAUST or ENGINE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHK ENG	エンジン点検の必要あり
	OIL	油圧の低下
-	MAINTENANCE SUPERCHARGER	スーパーチャージャーにメンテナンスが必要
-	SENSOR	センサー故障 ( ウォータークラフトの電子装置 )
-	KEY	無効なD.E.S.S.キー
-	L KEY	D.E.S.S.ラーニングキーが有効

**必ずお読みください** 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

## ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
1回の長いピープ音 (D.E.S.S.キーをウォータークラフトのポストに取り付けているとき)。	D.E.S.S.システム接続の不良。 D.E.S.S. キーを再度ポストに正しく取り付けます。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたD.E.S.S.キーを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーを使用してください。
	D.E.S.S.キーに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができています。 D.E.S.S.キーをきれいにし、塩水を取り除いてください。
	D.E.S.S.ポストの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
1回の短いピープ音の後に1回の長いピープ音	ECMが誤って診断機能モードに入った。 D.E.S.S.キーをいったん外して、再度付け直してください。
4時間の間、異なる間隔で4回の短いピープ音	エンジンをかけないまま、またはエンジンが停止した後、D.E.S.S.キーがポストに取り付けられたままになっている。 バッテリーの放電を防ぐため、D.E.S.S.キーをポストから外してください。
15分間隔で2秒間のピープ音	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。特殊な手順を参照してください。
	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5分間隔で2秒間のピープ音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
ピープ音が鳴り続ける	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

**必ずお読みください** モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

この ページ は  
意図的に 空白です



# 保証

# BRP限定保証 -米国およびカナダ: 2010 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

## 1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)\* は、米国50州およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で変更、修正した場合；(3) または、意図された使用を変えるために変更、修正した場合。

このSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター/ディーラー(その定義は以下に示します)によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

BRPは、特定の2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにGPSレシーバーを標準装備として提供します。GPSレシーバーには、GPSレシーバー製造業者の限定保証が適用され、本限定保証は適用されません。

## 2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

## 3. 除外規定

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害；
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、プリスター（ふくれ）またはプリスターに起因するファイバーガラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

#### 4. 保証適用期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 米国で登録された EPA 認定 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに取り付けられた排出関連のコンポーネントは、連続する30ヶ月間またはエンジン使用175時間のどちらか早い方の期間が適用されます。通常の保証期間中にエンジン使用が175時間に達しても、通常の保証期間の終了までは、排出関連のコンポーネントは BRP' 標準保証でカバーされます。
4. 現在保証されている排出関連のコンポーネントの一覧は、BRP認定ディーラーにあります。
5. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP 製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

## 5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたとき各適用されます：

- 2010年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです（“BRPディーラー”）；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があり；
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

## 6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

## 7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

## 8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号)またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせる；
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。

## 9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.  
Customer Assistance Center  
75 J.-A. Bombardier Street  
Sherbrooke QC J1L 1W3  
電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.  
Customer Assistance Center  
7575 Bombardier Court  
Wausau WI 54401  
電話番号：715 848-4957

\* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2009 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社の登録商標。

# 4-TEC®エンジン搭載の2010年モデル SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフト に対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します  
クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水  
より健康的なライフスタイルと環境。

## 燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

## 排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

### 1スター-低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2001年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

### 2スター-超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2004年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

### 3スター-極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン2008年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン2003年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

## 4 スター-スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2010 年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を 90% 削減します。

詳細: Cleaner Watercraft - Get the Facts  
1 800 END-SMOG  
www.arb.ca.gov

## 排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会および Bombardier Recreational Products Inc. ("BRP") は、2010 年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRP は、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRP は、BRP 認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

## 製造業者'の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニアでの販売を意図して BRP によって認証そして製造された 2010 年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニアの住民に販売され、その後保証はカリフォルニアの住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用の BRP 限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2010 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から 4 年間または 250 使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元に BRP が修理または交換します。

**4-TEC®エンジン搭載の2010年モデルSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトで適用される部品:**

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュールECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。

BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

## オーナーの保証責任

2010 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo® パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Assistance Center までお問い合わせください (1-715-848-4957)。

# BRP 国際限定保証: 2010 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

## 1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)\* は、米国50州、カナダおよび欧州経済地域の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2010 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります: (1) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合; (3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

この 2010 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP 認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP 純正部品およびアクセサリは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

## 2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されず、明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみ限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

BRPディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

## 3. 除外規定

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス/保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷;
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;

- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目、水膨れ、ひび割れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目に起因するファイバークラスの層間剥離；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみには限定されないその種の損害。

#### 4. 保証適用期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

#### 5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです（“BRPディストリビューター/ディーラー”）；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2010年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

## 6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

## 7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

## 8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

BRPまたはBRP認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。次にディストリビューターがこの情報をBRPに直接転送します。

## 9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

ヨーロッパ、中東、アフリカ、ロシアおよび**CIS**の方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

**BRP EUROPE N.V.**

Customer Assistance Center  
Skaldenstraat 125  
9042 Gent  
Belgium  
電話: +32-9-218-26-00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

**BRP FINLAND OY**

Service Department  
Isoaavantie 7  
Fin-96320 Rovaniemi  
Finland  
電話: +358 16 3208 111

上記以外の国の方々は、地元のディストリビューターか、北米オフィスまでご連絡ください:

**BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.**

Customer Assistance Center  
75, J.-A. Bombardier Street  
Sherbrooke, QC J1L 1W3  
電話: 819 566-3366

ディストリビューターの連絡先は[www.brp.com](http://www.brp.com)でご覧になれます。

\* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2009 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

# 欧州経済地域向け BRP 限定保証: 2010 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

## 1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)\* は、欧州経済地域の加盟国 (“EEA”) (欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)のBRP認定 (“ディストリビューター / ディーラー”) によって販売されたモデル年2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります: (1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または (2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合; (3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

2010年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター / ディーラーによって取り付けられたすべてのSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

## 2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディストリビューター / ディーラー、またはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

## 3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害;
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷;

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、キズ、水膨れ、クモの巣または髪の毛の毛状の割れ目、水膨れ、ひび割れ、クモの巣または髪の毛の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剝離；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみ限定されないその種の損害。

#### 4. 保証対象期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

#### 5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたとき各適用されます：

- 2010年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 製品は、認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2010 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはEEA域内でEEA居住者によって購入されなければなりません。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

## 6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

## 7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

## 8. 所有権の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはBRP認定ディストリビューター/ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

## 9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

ヨーロッパ、中東、アフリカ、ロシアおよび**CIS**の方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

**BRP EUROPE N.V.**

Customer Assistance Center  
Skaldenstraat 125  
9042 Gent  
Belgium  
電話: +32-9-218-26-00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

**BRP FINLAND OY**

Service Department  
Isoaavantie 7  
Fin-96320 Rovaniemi  
Finland  
電話: +358 16 3208 111

上記以外の国の方々は、地元のディストリビューターか、北米オフィスまでご連絡ください:

**BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.**

Consumer Assistance Center  
75 J.-A. Bombardier Street  
Sherbrooke QC  
Canada J1L 1W3  
電話: 819 566-3366

ディストリビューターの連絡先は[www.brp.com](http://www.brp.com)でご覧になれます。

\* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2009 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® は Bombardier Recreational Products Inc. および子会社の登録商標および™登録商標です。

この ページ は  
意図的に 空白です

# 顧客情報

---

## プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

あなたのデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人-リストから削除する場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール : [privacyofficer@brp.com](mailto:privacyofficer@brp.com)

郵便 :  
BRP  
Senior Legal Counsel-Privacy Officer  
726 St-Joseph  
Valcourt QC  
Canada  
J0E 2L0

---

## 住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する;
- 北米のみ: 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ)へ電話;
- BRP認定ディストリビューター / ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

### 北米

Bombardier Recreational Products Inc.  
Warranty Department  
75 J.-A. Bombardier Street  
Sherbrooke QC J1L 1W3  
Canada

### スカンジナビア諸国

BRP Finland OY  
Service Department  
Isoaavantie 7  
FIN-96320 Rovaniemi  
Finland

### 他の国々

BRP European Distribution  
Warranty Department  
Chemin de Messidor 5-7  
1006 Lausanne  
Switzerland

この ページ は  
意図的に 空白です

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号

車両登録番号(V.I.N.)

旧住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

新住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

V00A2F

電子メール： \_\_\_\_\_

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号

車両登録番号(V.I.N.)

旧住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

新住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

V00A2F

電子メール： \_\_\_\_\_

この ページ は  
意図的に 空白です

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号

車両登録番号(V.I.N.)

旧住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

新住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

V00A2F

電子メール： \_\_\_\_\_

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号

車両登録番号(V.I.N.)

旧住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

新住所： \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_ 番地 \_\_\_\_\_ アパート名 \_\_\_\_\_

区市町村 \_\_\_\_\_ 州/県 \_\_\_\_\_ ZIP/郵便番号 \_\_\_\_\_

国 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

V00A2F

電子メール： \_\_\_\_\_

この ページ は  
意図的に 空白です

ウォータークラフト モデル No. \_\_\_\_\_

船体識別番号 (H.I.N.) \_\_\_\_\_

エンジン識別番号 (E.I.N.) \_\_\_\_\_

所有者: \_\_\_\_\_

名前

No.

番地

アパート名

区市町村

県

ZIP/郵便番号

購入日 \_\_\_\_\_

年 月 日

保証有効期限 \_\_\_\_\_

年 月 日

販売日に Sea-Doo 認定ディーラーが記入します。

ディーラー印欄



**オペレーターズガイド  
RXP X / GTI / GTI SE / WAKE**

**2009**

**219 701 797**